

2 健康意識・健康管理

(1)回答者の体格

◆あなたの身長と体重を整数でご記入ください。

【未就学児・小学生問3、13～18歳問3、19歳以上問3】

●未就学児・小学生

未就学児の平均身長（年齢別）

		サンプル数	平均（cm）
未就学児全体		294	98.04
年代別	0歳	26	70.00
	1歳	32	78.69
	2歳	38	88.08
	3歳	51	95.76
	4歳	44	103.45
	5歳	51	111.49
	6歳	52	115.71

未就学児の平均体重（年齢別）

		サンプル数	平均（kg）
未就学児全体		298	15.25
年代別	0歳	27	8.30
	1歳	33	10.27
	2歳	40	12.25
	3歳	51	14.57
	4歳	44	16.43
	5歳	51	18.94
	6歳	52	20.38

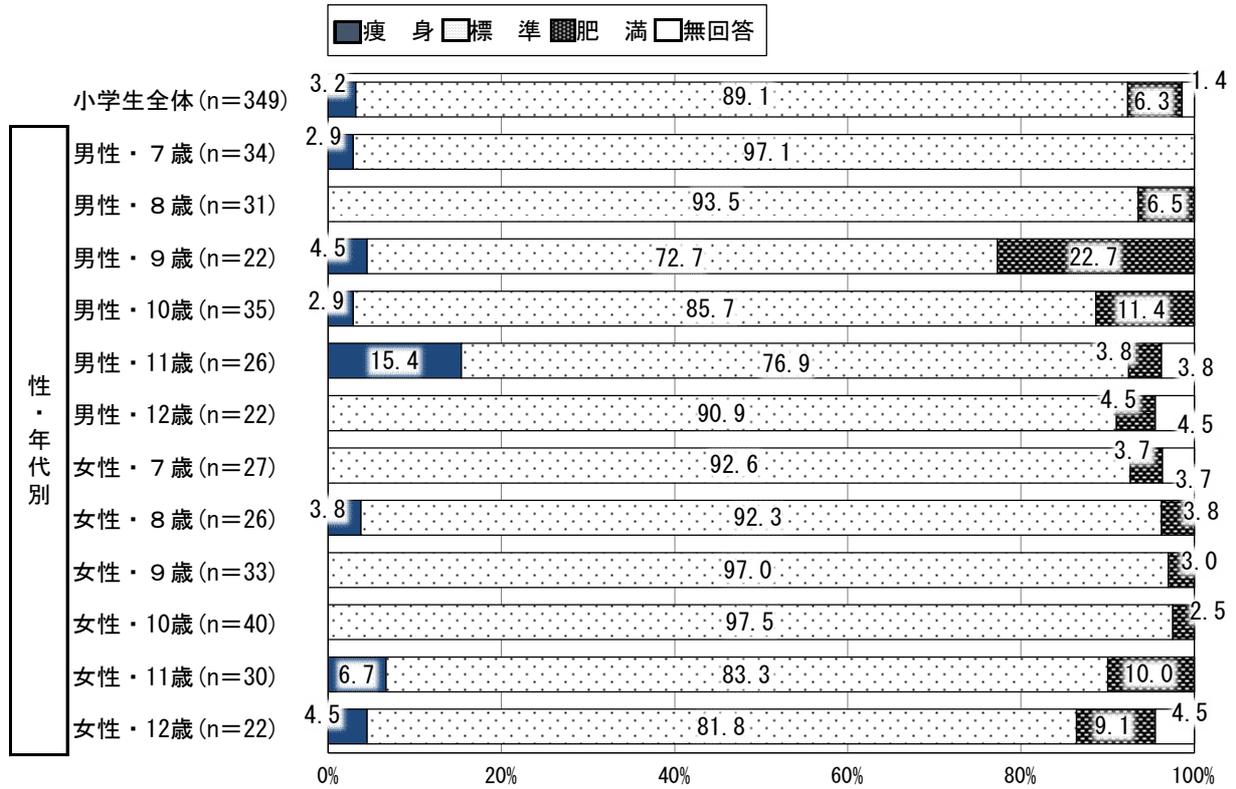
小学生の平均身長（性別・年齢別）

		サンプル数	平均（cm）
小学生全体		346	134.95
性・年代別	男性・7歳	34	121.53
	男性・8歳	31	125.68
	男性・9歳	22	132.59
	男性・10歳	35	138.20
	男性・11歳	25	145.12
	男性・12歳	21	154.67
	女性・7歳	27	121.48
	女性・8歳	26	126.19
	女性・9歳	33	131.45
	女性・10歳	40	136.65
	女性・11歳	30	146.17
	女性・12歳	21	150.57

小学生の平均体重（性別・年齢別）

		サンプル数	平均（kg）
小学生全体		345	31.53
性・年代別	男性・7歳	34	22.41
	男性・8歳	31	25.45
	男性・9歳	22	31.09
	男性・10歳	35	33.97
	男性・11歳	25	37.84
	男性・12歳	21	44.43
	女性・7歳	26	23.96
	女性・8歳	26	25.38
	女性・9歳	33	28.70
	女性・10歳	40	31.55
	女性・11歳	30	39.13
	女性・12歳	21	42.24

小学生の肥満度（性別・年齢別）



※7～12歳における肥満度は、年齢別、身長別標準体重から学校保健統計調査方式により判定した。
 肥満度(過体重度) = (実測体重(kg) - 身長別標準体重(kg)) / 身長別標準体重(kg) × 100(%)
 身長別標準体重(kg)算出のための係数は公益財団法人日本学校保健会「児童生徒の健康診断マニュアル(平成27年改訂版)」を参照

●13～18 歳

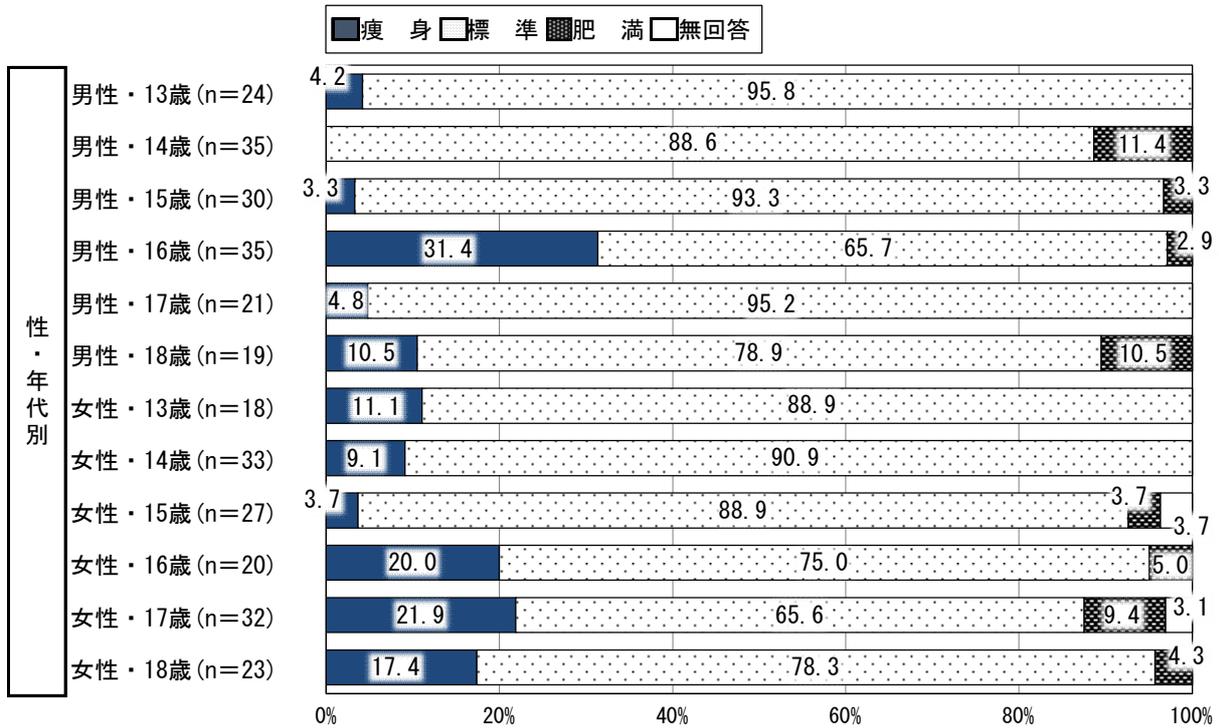
13～18 歳の平均身長（性別・年齢別）

		サ ン プ ル 数	平 均 （ cm ）
全 体		319	162.01
性 ・ 年 代 別	男性・13歳	24	158.83
	男性・14歳	35	165.83
	男性・15歳	30	168.00
	男性・16歳	35	168.40
	男性・17歳	21	171.10
	男性・18歳	19	174.21
	女性・13歳	18	154.44
	女性・14歳	33	155.03
	女性・15歳	27	158.11
	女性・16歳	20	156.85
	女性・17歳	32	157.53
	女性・18歳	23	155.39

13～18 歳の平均体重（性別・年齢別）

		サ ン プ ル 数	平 均 （ kg ）
全 体		317	52.90
性 ・ 年 代 別	男性・13歳	24	46.50
	男性・14歳	35	54.83
	男性・15歳	30	55.57
	男性・16歳	35	57.23
	男性・17歳	21	62.86
	男性・18歳	19	69.21
	女性・13歳	18	43.78
	女性・14歳	33	47.52
	女性・15歳	26	49.12
	女性・16歳	20	49.65
	女性・17歳	31	50.13
	女性・18歳	23	49.61

13～18歳の肥満度（性別・年齢別）



※13～15 歳における肥満度は、年齢別、身長別標準体重から学校保健統計調査方式により判定した。

肥満度(過体重度) = (実測体重(kg) - 身長別標準体重(kg)) / 身長別標準体重(kg) × 100(%)

身長別標準体重(kg)算出のための係数は公益財団法人日本学校保健会「児童生徒の健康診断マニュアル（平成27年改訂版）」を参照

※16～18 歳においては BMI(Body Mass Index, 次式)を用いて判定した。

BMI 値 = 体重(kg) ÷ (身長 m × 身長 m)

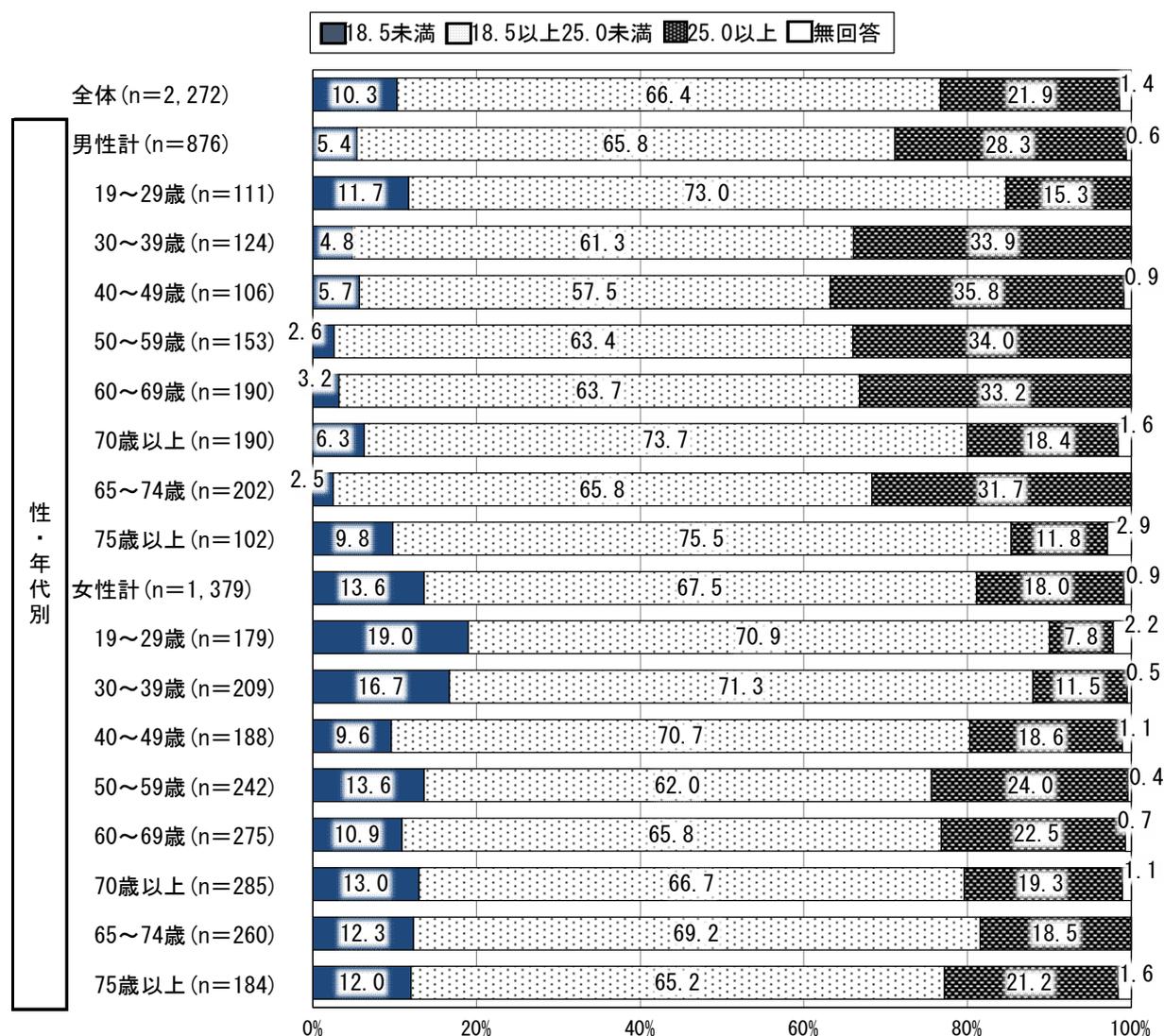
BMI 値は 22.0 を標準とし、肥満の判定基準は、18.5 未満: 瘦身、18.5 以上 25.0 未満: 標準、25.0 以上: 肥満とする。

●19 歳以上

19 歳以上の BMI については、「18.5 以上 25.0 未満」が 66.4% で最も高く、次いで「25.0 以上」が 21.9%、「18.5 未満」が 10.3% となっています。

性別・年代別でみると、「25.0 以上」の割合は、男性は 30～60 歳代及び 65～74 歳の前期高齢者で 3 割を超え、女性は 50 歳・60 歳代及び 75 歳以上の後期高齢者で 2 割を超えています。

19 歳以上の BMI 値（性別・年代別）



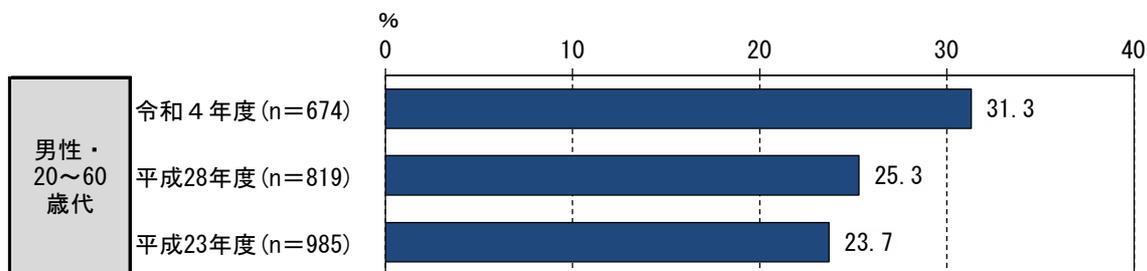
※BMI (Body Mass Index, 次式) を用いて判定した。

BMI 値 = 体重 (kg) ÷ (身長 m × 身長 m)

20～60 歳代男性の肥満者の割合 (BMI25.0 以上) は、平成 23 年度から平成 28 年度にかけて 1.6 ポイント増加、平成 28 年度から令和 4 年度にかけて 6.0 ポイント増加しています。

平成 23 年度から令和 4 年度の 11 年間、平成 28 年度から令和 4 年度の 6 年間でみると、有意*に増加しています。

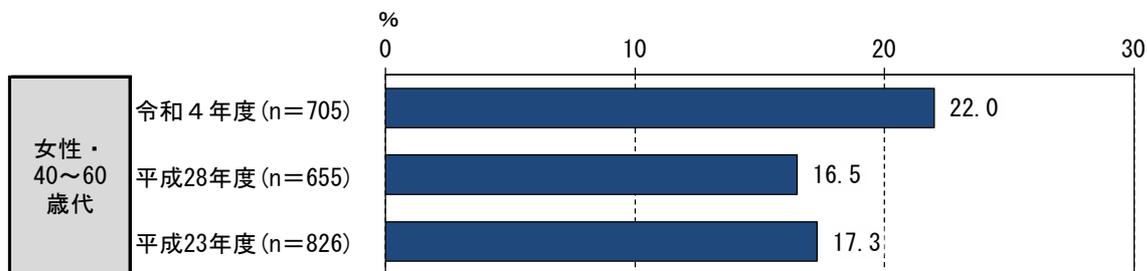
20～60 歳代男性の肥満者 (BMI 25.0 以上) の割合 (経年比較)



40～60 歳代女性の肥満者の割合 (BMI25.0 以上) は、平成 23 年度から平成 28 年度にかけて 0.8 ポイント減少しましたが、平成 28 年度から令和 4 年度にかけて 0.5 ポイント増加しています。平成 23 年度と比較すると、令和 4 年度は 4.7 ポイント増加しています。

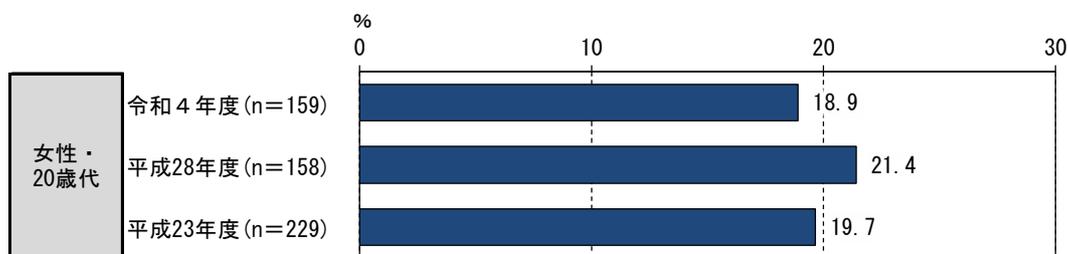
平成 23 年度から令和 4 年度の 11 年間、平成 28 年度から令和 4 年度の 6 年間でみると、有意*に増加しています。

40～60 歳代女性の肥満者 (BMI 25.0 以上) の割合 (経年比較)



20～29 歳女性のやせの者の割合 (BMI18.5 未満) は、平成 23 年度から平成 28 年度にかけて 1.7 ポイント増加しましたが、平成 28 年度から令和 4 年度にかけて、2.5 ポイント減少しています。平成 23 年度と比較すると、令和 4 年度は 0.8 ポイント減少しています。

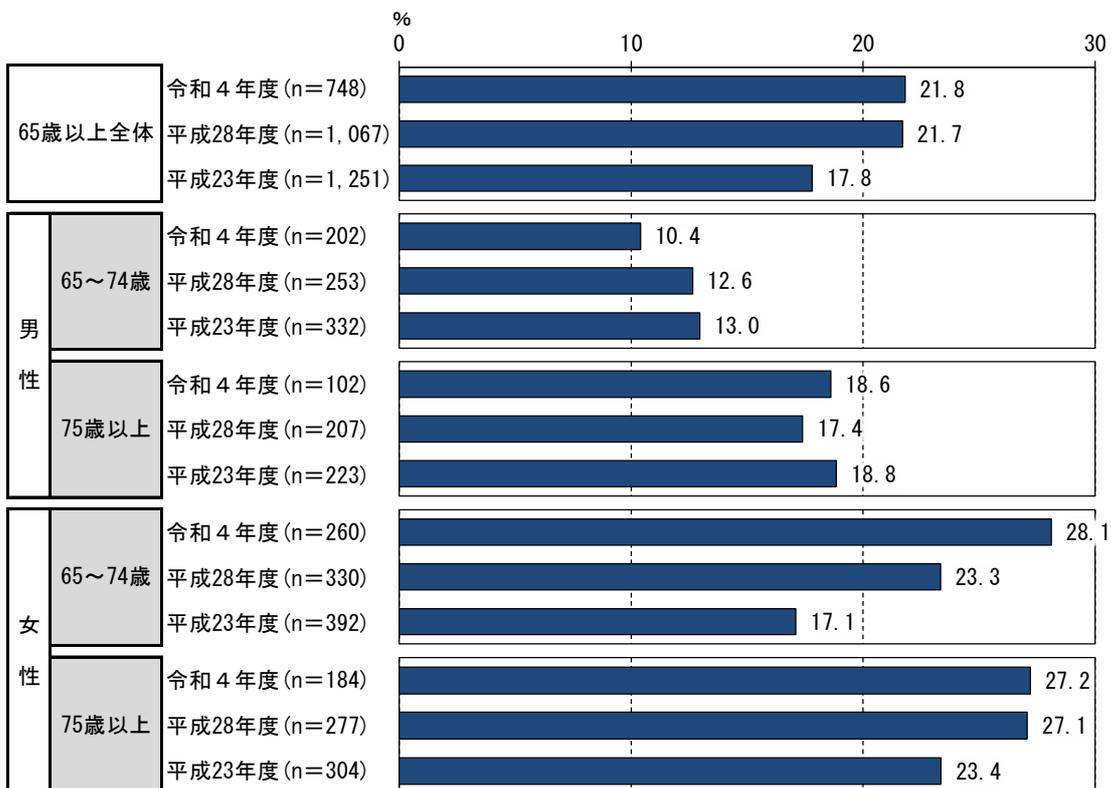
20 歳代女性のやせの者 (BMI18.5 未満) の割合 (経年比較)



低栄養傾向の高齢者の割合 (BMI20.0 以下) は、平成 23 年度から平成 28 年度にかけて 3.9 ポイント、平成 28 年度から令和 4 年度にかけて 0.1 ポイント増加しています。

特に女性の 65～74 歳 (前期高齢者) の増加が顕著で、平成 23 年度と比較すると、令和 4 年度は 11.0 ポイント増加しています。一方、男性の 65～74 歳 (前期高齢者) は年々減少しており、平成 23 年度から平成 28 年度にかけて 0.4 ポイント、平成 28 年度から令和 4 年度にかけて 2.2 ポイント減少しています。

高齢者の低栄養傾向 (BMI20.0 以下) の割合 (性別・年代別、経年比較)



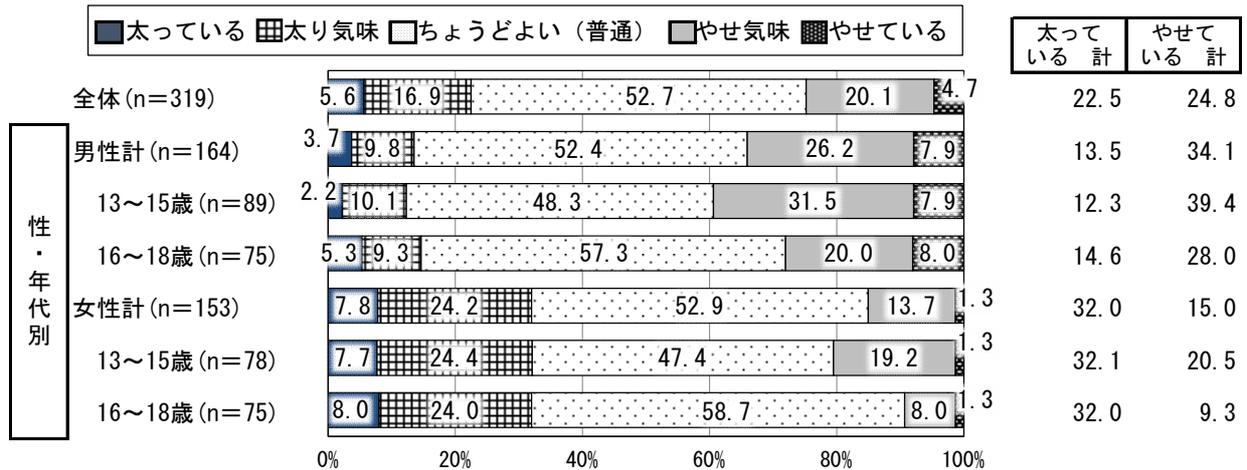
(2)身長と体重のバランスに対する意識

◆身長と体重のバランスについてどう思っていますか。(○は1つ)【13～18 歳問4、19 歳以上問4】

●13～18 歳

身長と体重のバランスに対する意識については、「太っている」「太り気味」と感じる割合が男性で13.5%、女性で32.0%となっており、男性よりも女性の方が「太っている」「太り気味」と感じる傾向がみられます。

13～18 歳の身長と体重のバランスに対する意識 (性別・年代別)

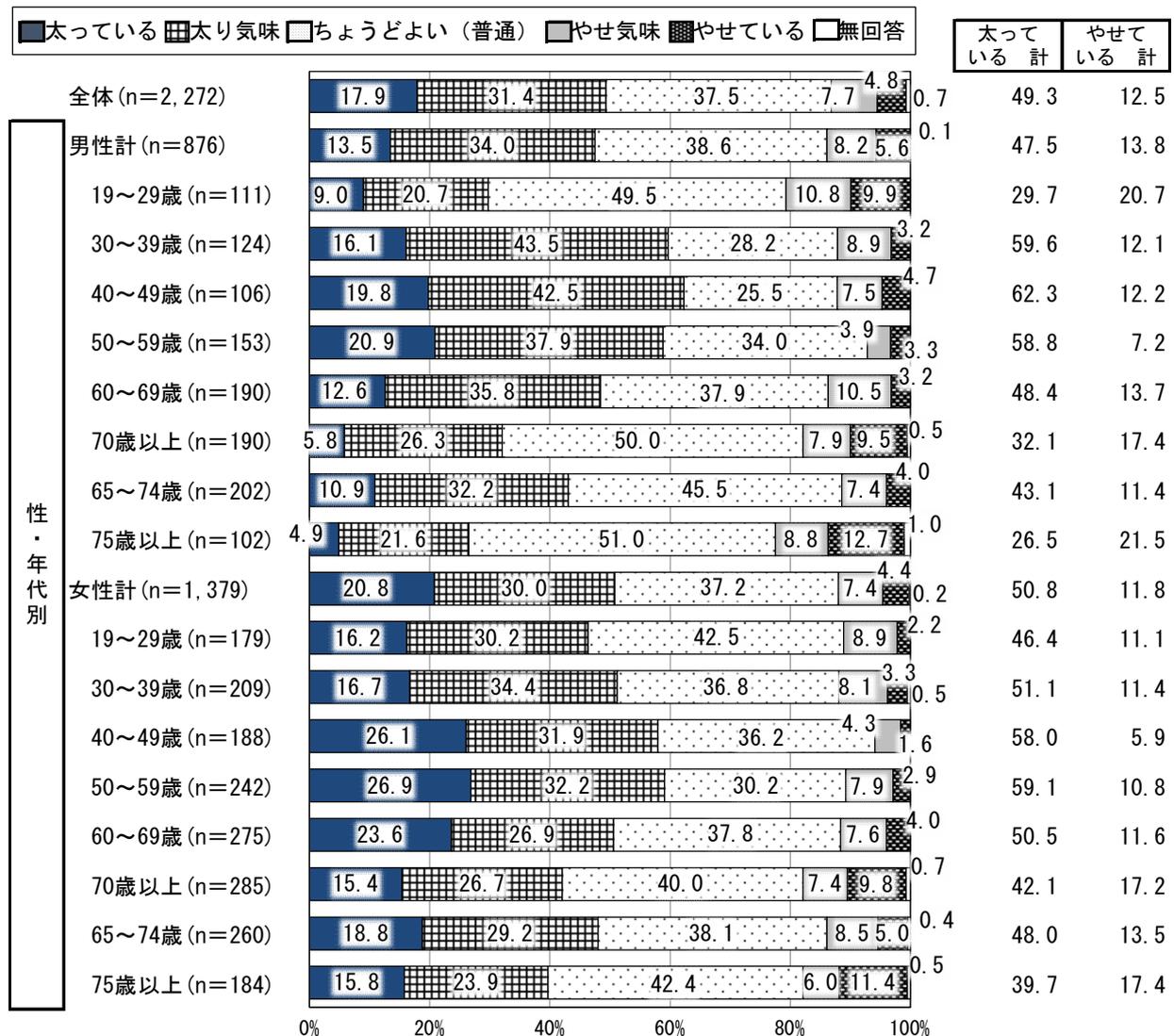


●19 歳以上

身長と体重のバランスに対する意識については、性別で見ると、「太っている」と「太り気味」の合計値『太っている』と思う男性は 47.5%、女性は 50.8%で、女性が 3.3 ポイント上回っています。

性別・年代別で見ると、『太っている』と思う割合は、男女いずれも 40 歳代が最も高く、男性で 6 割前半、女性も 6 割近くとなっています。また、「やせている」と「やせ気味」の合計値『やせている』と思う割合は、男女いずれも 75 歳以上の後期高齢者が最も高く、男性で 2 割前半、女性で 2 割近くとなっています。

19 歳以上の身長と体重のバランスに対する意識（性別・年代別）



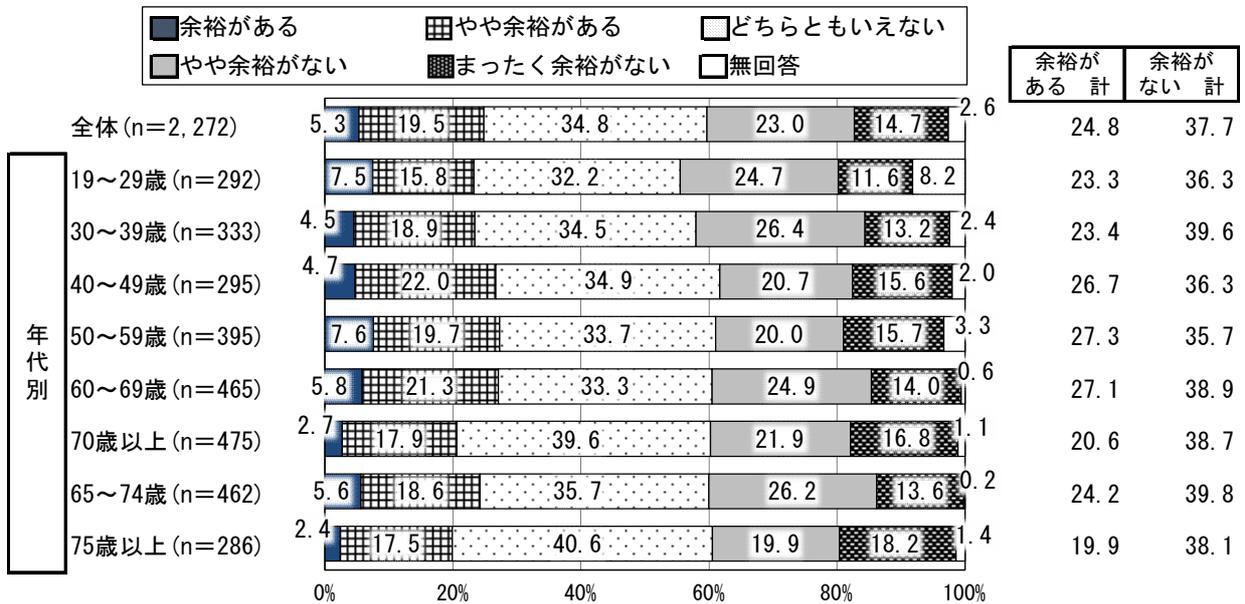
(3) 金銭的な暮らし向き

◆現在の金銭的な暮らし向きはいかがですか。(○は1つ)【19歳以上問7】

現在の金銭的な暮らし向きについては、「余裕がある」と「やや余裕がある」の合計値『余裕がある』人の割合は 24.8%、「やや余裕がない」と「余裕がない」の合計値『余裕がない』人の割合は 37.7%となっています。

年代別にみると、『余裕がある』人は 50 歳代で 27.3%と最も高く、70 歳以上で 20.6%と最も低くなっており、その差は 6.7 ポイントです。『余裕がない』人は 30 歳代で 39.6%と最も高く、50 歳代で 35.7%と最も低くなっており、その差は 3.9 ポイントです。高齢者においては、『余裕がある』は 65～74 歳よりも 75 歳以上が 4.3 ポイント低くなっています。

19歳以上の金銭的な暮らし向き（年代別）



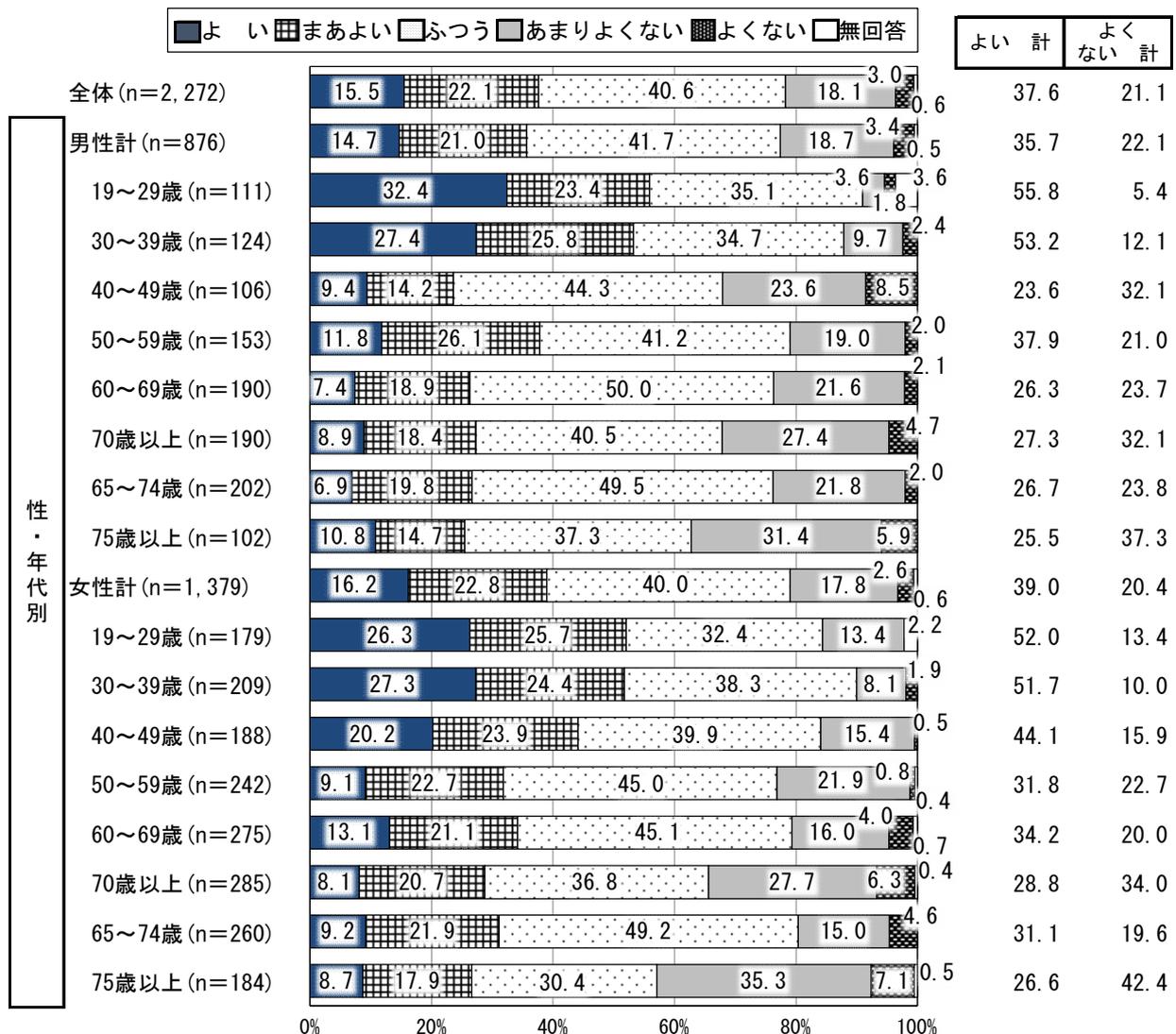
(4)自身の健康状態

◆現在の健康状態はいかがですか。(○は1つ)【19歳以上問8】

自身の健康状態について、全体で見ると、「よい」と「まあよい」の合計値『よい』の割合は、37.6%、「よくない」と「あまりよくない」の合計値『よくない』の割合は21.1%で、『よい』が16.5ポイント上回っています。

性別・年代別で見ると、『よい』の割合は、19～29歳男性が最も高く55.8%、40歳代男性が最も低く23.6%で、その差は32.2ポイントです。『よくない』の割合は40歳代男性と70歳以上男性が最も高く32.1%、19～29歳男性が最も低く5.4%で、その差は26.7ポイントです。高齢者においては、男女いずれも『よくない』の割合は65～74歳よりも75歳以上が高くなっています。

19歳以上の自身の健康状態（性別・年代別）

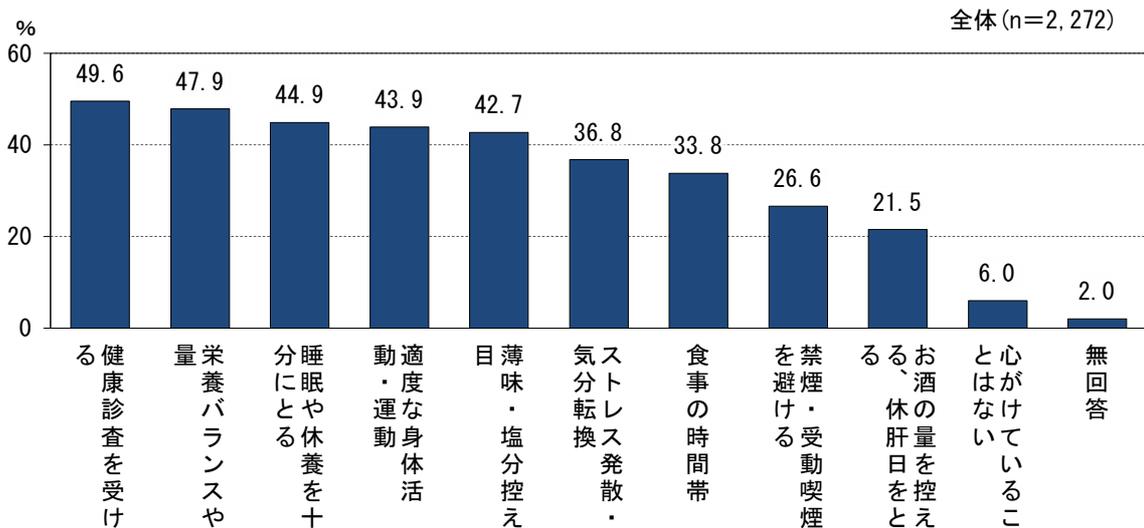


(5)生活習慣病予防のために実践していること

◆生活習慣病予防のために実践していることは何ですか。(○はいくつでも)【19歳以上問 39】

全体で見ると、生活習慣病予防のために実践していることについては、「健康診査を受ける」が49.6%で最も高く、次いで「栄養バランスや量」が47.9%、「睡眠や休養を十分とる」が44.9%となっています。

19歳以上の生活習慣病予防のために実践していること



年代別で見ると、「薄味・塩分控えめ」は年代が上がるにつれて増加傾向であり、75歳以上では6割半ばとなっています。一方、「ストレス発散・気分転換」においては年代が下がるにつれて増加傾向であり、19～29歳で4割前半となっています。なお、「心がけていないこと」は年代が下がるにつれて増加傾向となっています。

年代別に上位の項目をみると、19～29歳では「ストレス発散・気分転換」が1位、65～74歳、75歳以上では「薄味・塩分控えめ」が1位に挙げられています。

19歳以上の生活習慣病予防のために実践していること (年代別)

		サンプル数	健康診査を受け	栄養バランスや量	睡眠や休養を十分とる	適度な身体活動・運動	薄味・塩分控えめ	ストレス発散・気分転換	食事の時間帯	禁煙・受動喫煙を避ける	お酒の量を控え、休日をとる	心がけていないこと	無回答
全体		2,272	49.6	47.9	44.9	43.9	42.7	36.8	33.8	26.6	21.5	6.0	2.0
年代別	19～29歳	292	24.0	40.8	39.4	40.8	22.3	42.5	31.5	22.6	21.9	11.0	6.8
	30～39歳	333	45.0	43.5	42.0	34.2	28.2	39.6	31.2	27.6	30.0	9.6	1.2
	40～49歳	295	51.2	47.1	48.5	40.3	32.9	40.7	30.8	24.7	23.7	5.8	1.4
	50～64歳	587	56.7	51.4	46.5	42.1	45.8	37.3	29.8	30.3	21.6	4.9	1.0
	65～74歳	462	53.9	50.6	44.6	51.3	55.0	35.1	36.6	26.8	17.3	4.1	0.4
	65歳以上	748	56.0	50.8	46.0	52.0	58.8	31.7	40.4	25.7	17.0	3.3	1.3
	75歳以上	286	59.4	51.0	48.3	53.1	65.0	26.2	46.5	23.8	16.4	2.1	2.8

性別・年代別で見ると、「適度な身体活動・運動」、「禁煙・受動喫煙を避ける」、「お酒の量を控える、休肝日をとる」では男性が女性を上回り、「健康診査を受ける」、「栄養バランスや量」、「睡眠や休養を十分にとる」、「薄味・塩分控え目」、「ストレス発散・気分転換をする」、「食事の時間帯」、では女性が男性を上回っています。

特に、性別による差がみられる項目は「薄味・塩分控え目」で男性より女性が 17.6 ポイント上回っています。

19 歳以上の生活習慣病予防のために実践していること（性別・年代別）

単位：%

	サンプル数	健康診査を受け	栄養バランスや	睡眠や休養を十分にとる	適度な身体活動	薄味・塩分控え目	ストレス発散・気分転換	食事の時間帯	禁煙・受動喫煙を避ける	お酒の量を控える、休肝日をとる	心がけていない	無回答	
全体	2,272	49.6	47.9	44.9	43.9	42.7	36.8	33.8	26.6	21.5	6.0	2.0	
性別・年代別	男性計	876	48.4	37.9	39.2	45.9	32.0	28.9	25.8	26.7	8.7	2.3	
	19～29歳	111	25.2	28.8	29.7	46.8	13.5	37.8	18.0	19.8	12.6	6.3	
	30～39歳	124	42.7	30.6	31.5	38.7	14.5	28.2	18.5	31.5	11.3	1.6	
	40～49歳	106	50.9	34.9	39.6	40.6	23.6	28.3	23.6	29.2	11.3	2.8	
	50～64歳	229	52.0	40.2	40.6	43.2	30.6	27.5	23.6	24.5	8.3	1.7	
	65～74歳	202	51.5	42.6	45.0	50.5	44.1	28.7	30.7	29.7	27.2	6.9	1.0
	65歳以上	304	55.3	43.8	44.4	52.3	49.7	27.0	34.2	30.3	28.0	5.6	1.3
	75歳以上	102	62.7	46.1	43.1	55.9	60.8	23.5	41.2	31.4	29.4	2.9	2.0
	女性計	1,379	50.8	54.6	48.7	42.6	49.6	42.0	38.9	26.5	18.4	4.3	1.7
	19～29歳	179	23.5	48.6	45.3	36.9	27.4	45.3	39.7	24.0	22.9	10.1	6.7
	30～39歳	209	46.4	51.2	48.3	31.6	36.4	46.4	38.8	30.6	29.2	8.6	1.0
	40～49歳	188	51.1	54.3	53.7	40.4	37.8	47.9	35.1	24.5	20.7	2.7	0.5
	50～64歳	358	59.8	58.7	50.3	41.3	55.6	43.6	33.8	31.6	19.8	2.8	0.6
	65～74歳	260	55.8	56.9	44.2	51.9	63.5	40.0	41.2	24.6	9.6	1.9	-
65歳以上	444	56.5	55.6	47.1	51.8	65.1	34.9	44.6	22.5	9.5	1.8	1.4	
75歳以上	184	57.6	53.8	51.1	51.6	67.4	27.7	49.5	19.6	9.2	1.6	3.3	

(6)身体測定(体重・血圧)の頻度

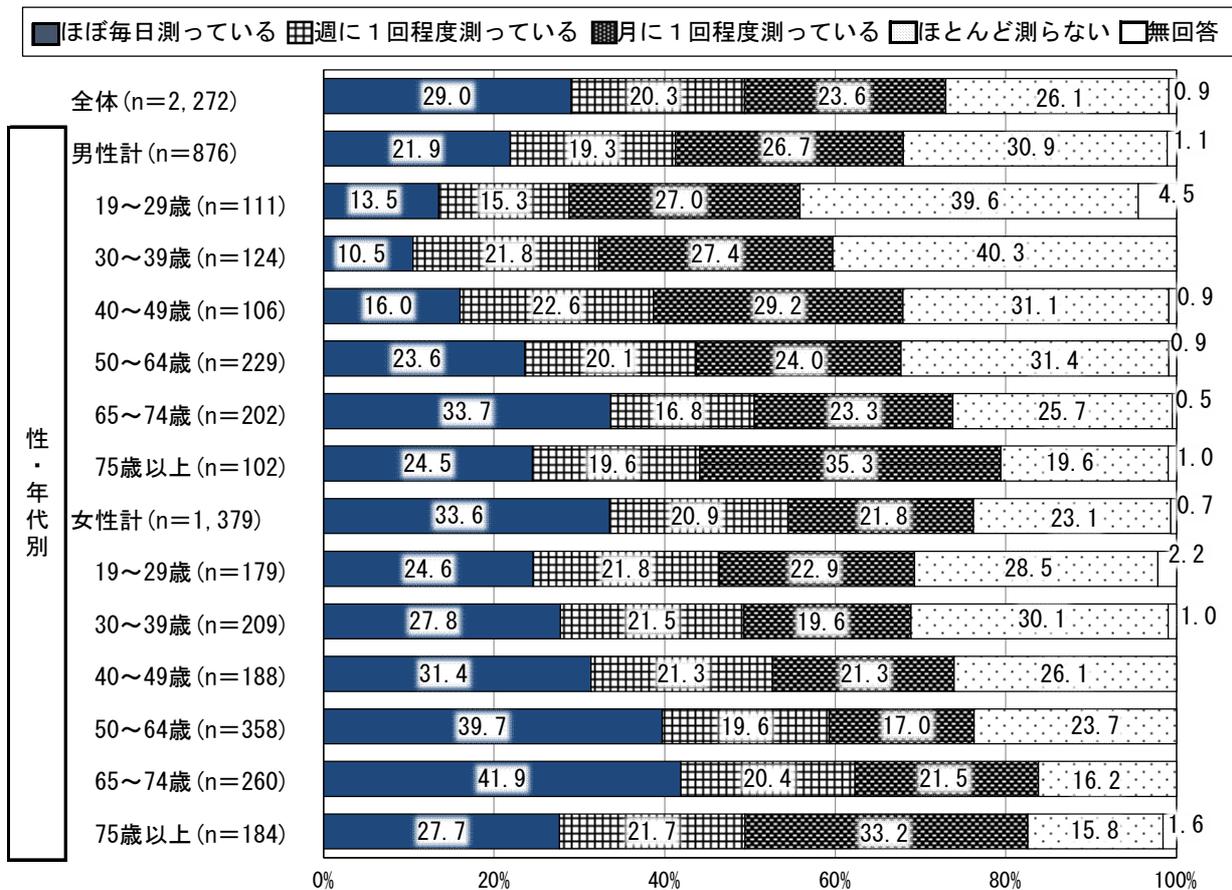
①体重測定の頻度

◆体重を測る頻度はどのくらいですか。(○は1つ)【19歳以上問40】

体重を測る頻度については、「ほぼ毎日測っている」が29.0%で最も高く、次いで「ほとんど測らない」が26.1%、「月に1回程度測っている」が23.6%となっています。なお、「ほぼ毎日測っている」、「週に1回程度測っている」の合計値『週に1回以上測っている』は49.3%となっています。

性別・年代別に見ると、『週に1回以上測っている』は男女いずれも65～74歳の前期高齢者が最も多く、男性で約5割、女性で6割前半と高くなっています。

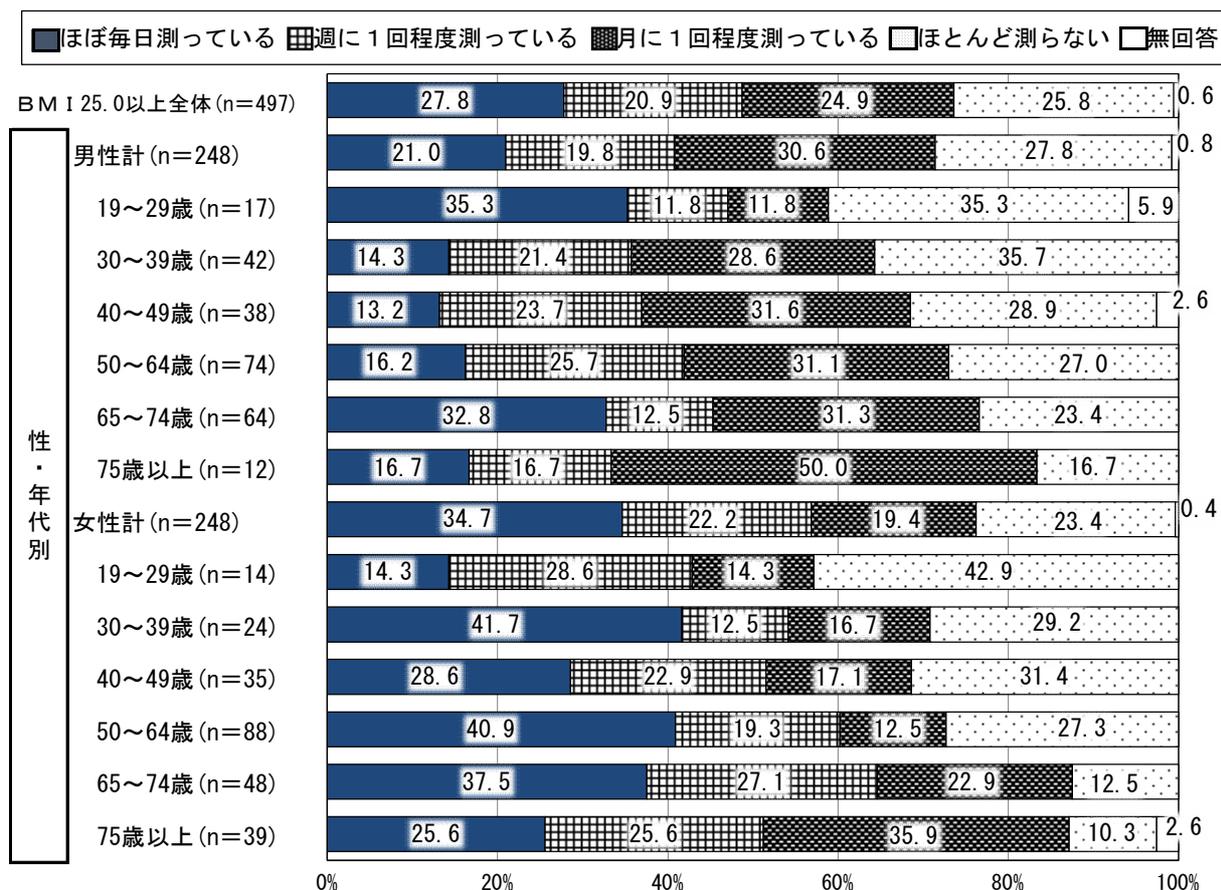
19歳以上の体重測定頻度（性別・年代別）



BMI25.0 以上で見ると、体重を測る頻度については、「ほぼ毎日測っている」が 27.8%で最も高く、次いで「ほとんど測らない」が 25.8%、「月に 1 回程度測っている」が 24.9%となっています。なお、『週に 1 回以上測っている』は 48.7%となっています。

性別・年代別に見ると、『週に 1 回以上測っている』は、男性では 19～29 歳が最も多く 5 割近く、女性では 65～74 歳の前期高齢者が最も多く 6 割半ばと高くなっています。

19 歳以上の BMI 25.0 以上の人の体重測定頻度（性別・年代別）



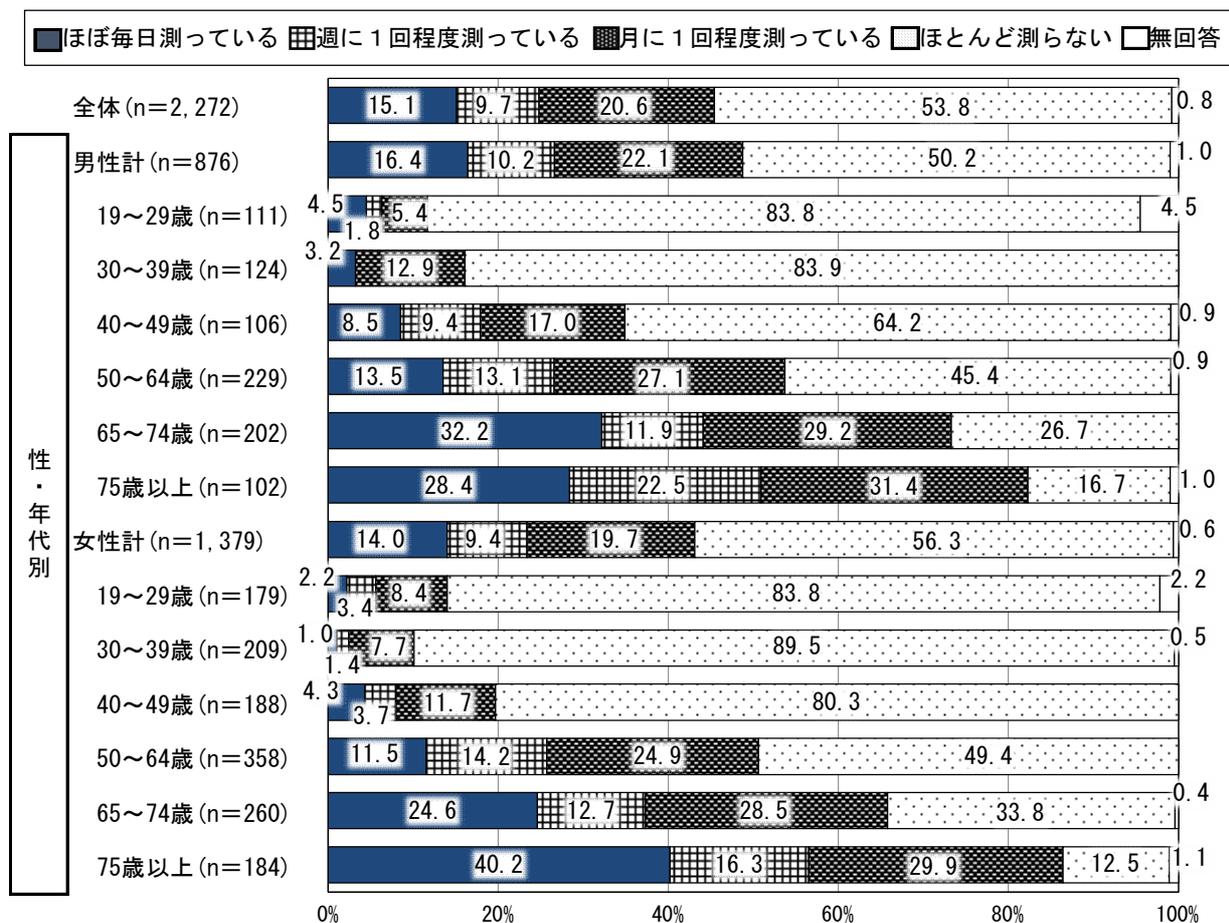
②血圧測定の種類

◆血圧を測る頻度はどのくらいですか。(○は1つ)【19歳以上問41】

血圧を測る頻度については、「ほとんど測らない」が53.8%で最も高く、次いで「月に1回程度測っている」が20.6%となっています。なお、「ほぼ毎日測っている」と「週に1回程度測っている」の合計値『週に1回以上測っている』は24.8%となっています。

性別・年代別に見ると、『週に1回以上測っている』は19～29歳を除き、年代が上がるにつれて増加しており、男女いずれも75歳以上の後期高齢者が最も多く、男性で約5割、女性で6割近くと高くなっています。

19歳以上の血圧測定の種類 (性別・年代別)



(7)ICTの活用

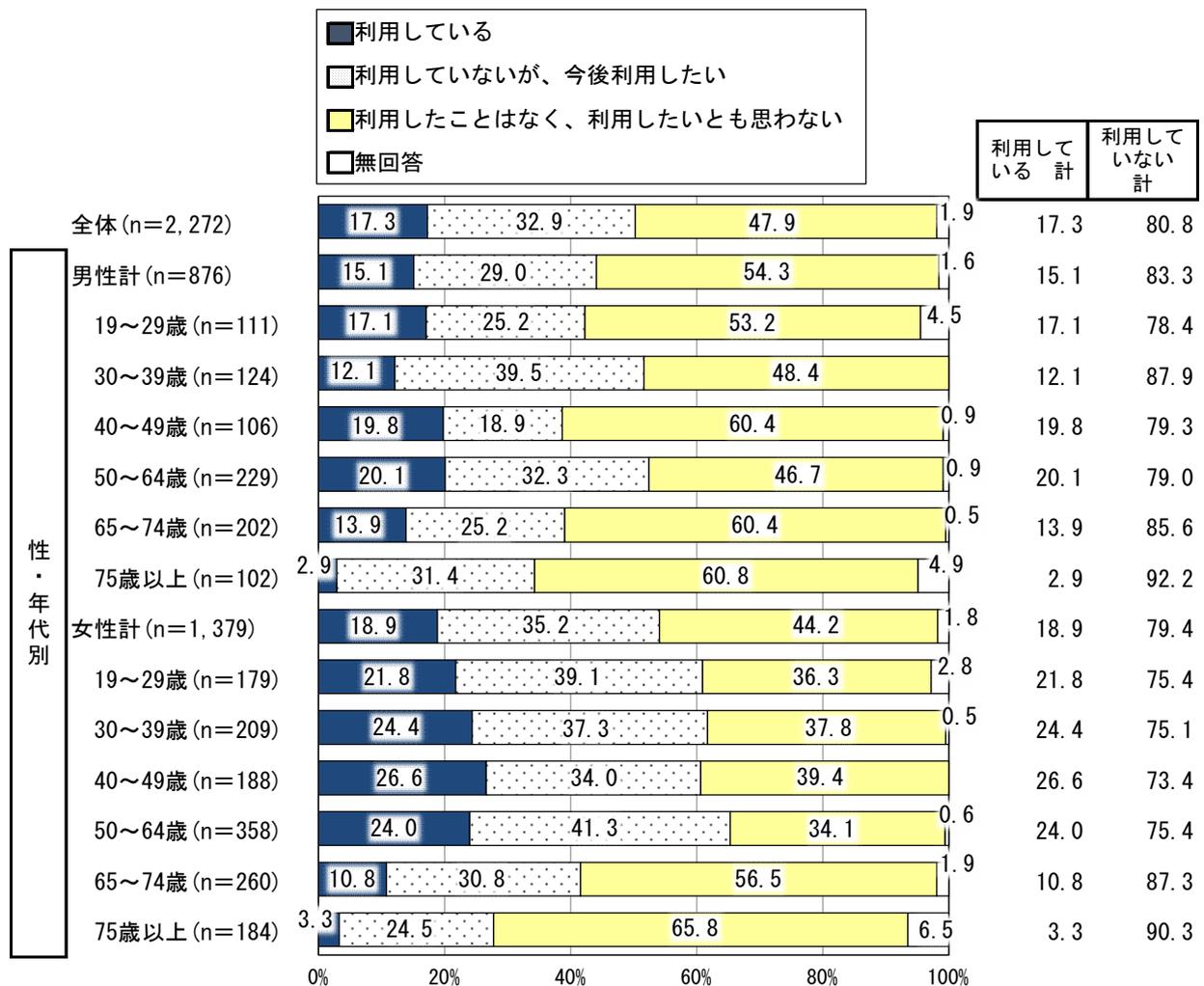
①健康管理のためのスマートフォンアプリの利用状況

◆健康管理のために、スマートフォンアプリを利用していますか。(○は1つ)【19歳以上問 42】

健康管理のためのスマートフォンアプリの利用状況については、「利用したことはなく、利用したいとも思わない」が 47.9%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 32.9%となっています。『スマートフォンアプリを利用している・利用したい』人は約 5 割います。

性別・年代別に見ると「利用している」割合は男性では 50～64 歳が最も多く 20.1%、女性では 40 歳代が最も多く 26.6%となっています。

19歳以上の健康管理のためのスマートフォンアプリの利用状況（性別・年代別）

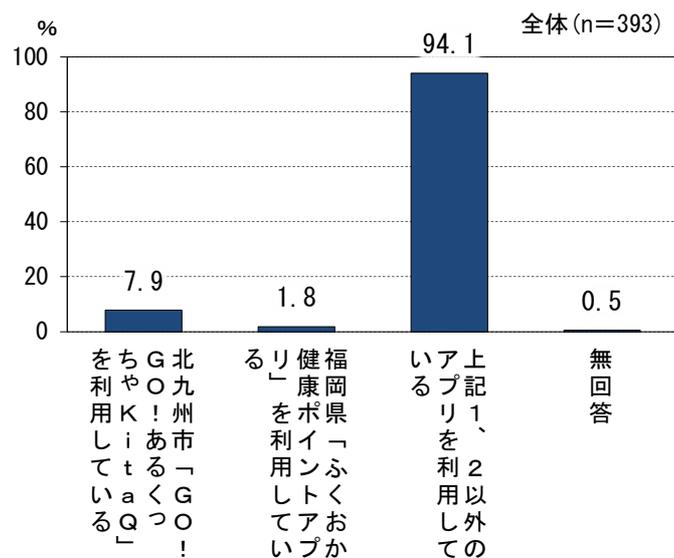


②利用しているアプリ

◆健康管理のために、どのアプリを利用していますか。(〇はいくつでも)【19歳以上問 42-1】

北九州市健康づくりアプリ「GO!GO!あるくちや KitaQ」を利用している人の割合は 7.9%です。また、北九州市健康づくりアプリ「GO!GO!あるくちや KitaQ」や福岡県「ふくおか健康ポイントアプリ」以外を利用している人の割合が最も多く、94.1%です。

19歳以上の利用しているアプリ



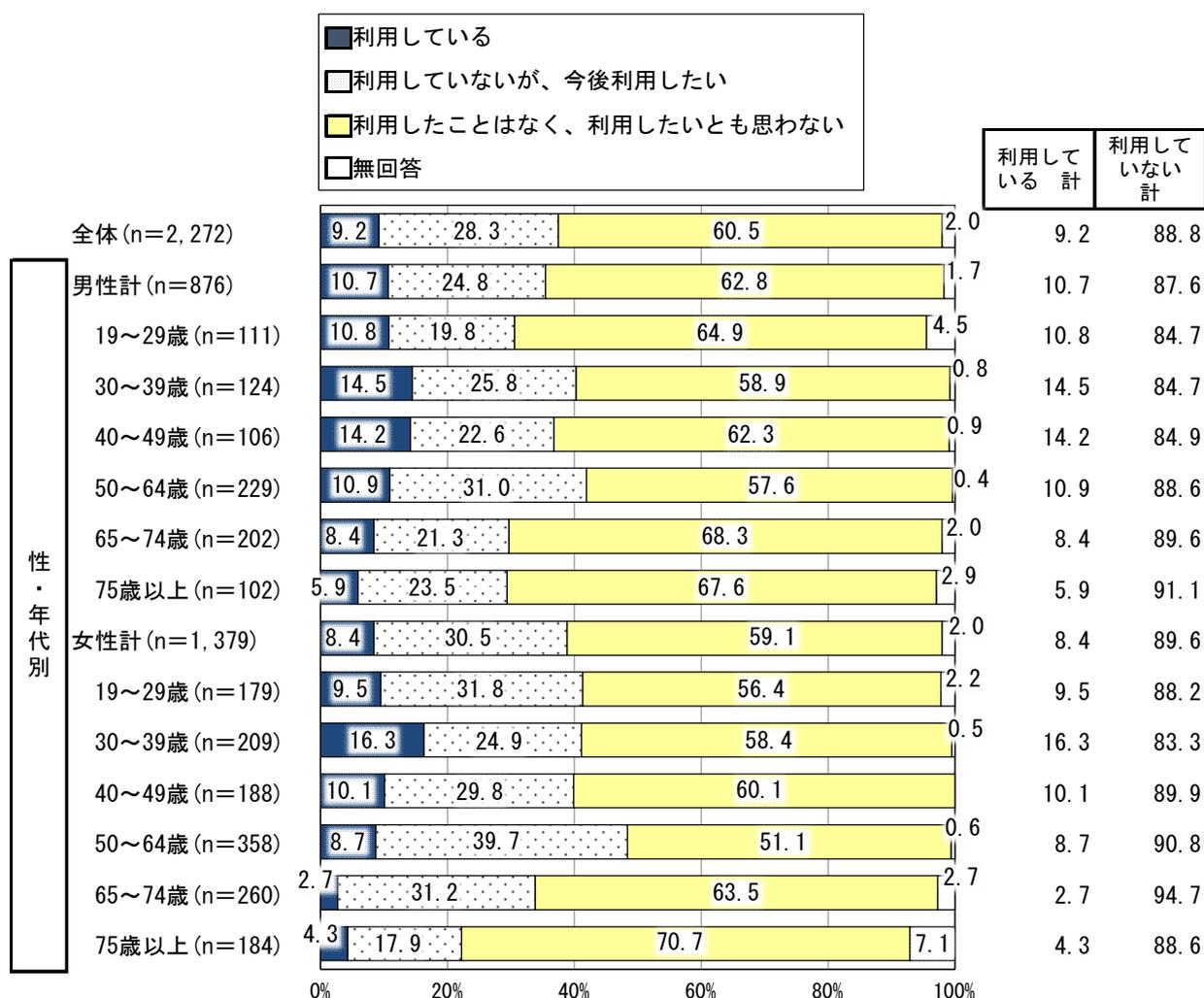
③ウェアラブル端末の利用状況

◆あなたは健康管理のためにウェアラブル端末を利用していますか。(○は1つ)【19歳以上問43】

健康管理のためのウェアラブル端末の利用状況については、「利用している」は9.2%です。また、「利用したことはなく、利用したいとも思わない」が60.5%、「利用していないが、今後利用したい」が28.3%となっています。

性別・年代別に見ると「利用している」割合は男女いずれも30歳代が最も多く、男性では14.5%、女性では16.3%となっています。

19歳以上のウェアラブル端末の利用状況（性別・年代別）



(8)健康診査の受診状況

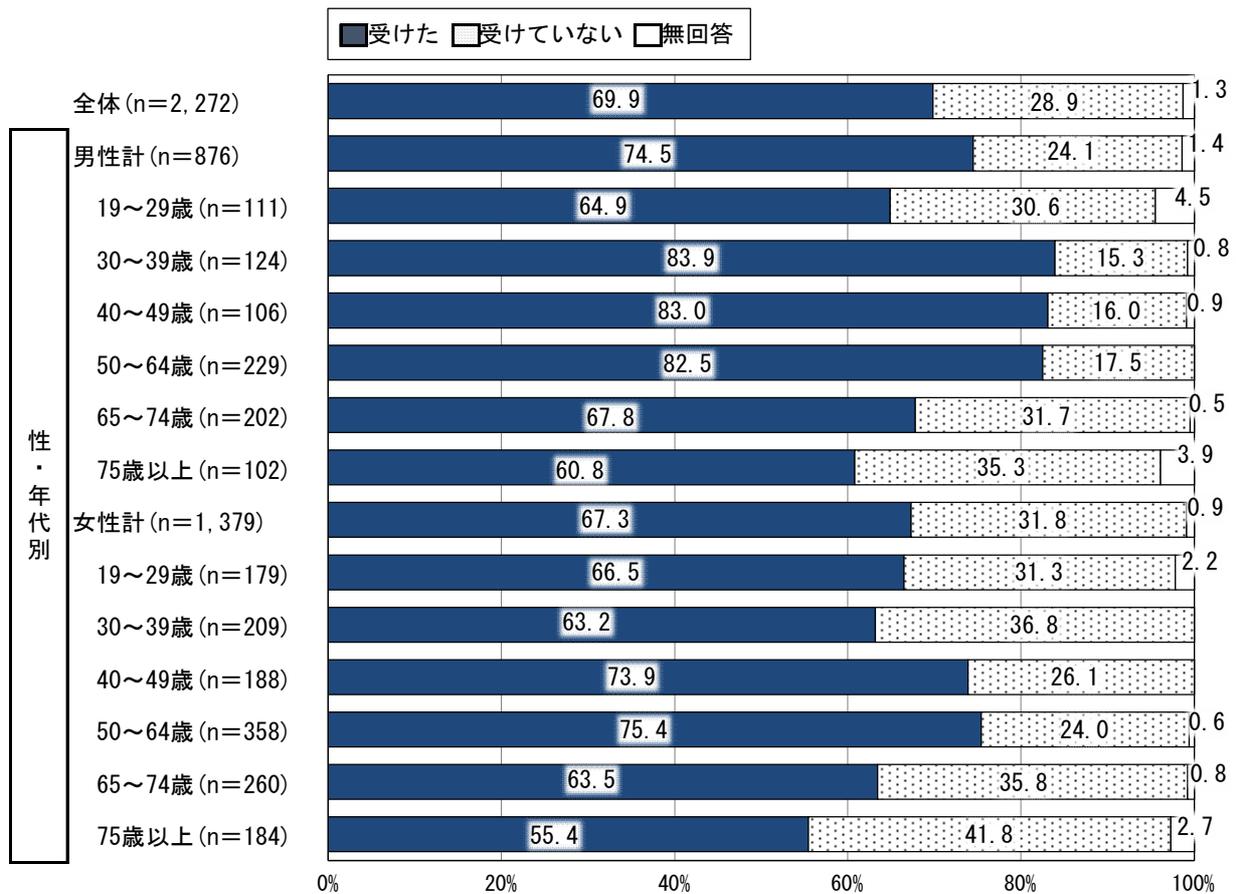
①健康診査の受診状況

◆この1年間に健康診査を受けましたか。(○は1つ)【19歳以上問 58】

調査日より1年以内の健康診査の受診状況については、「受けた」が69.9%で約7割を占めています。

性別・年代別でみると、「受けた」は30歳代の男性が83.9%で最も高く、最も低いのは75歳以上の女性の55.4%で、差は28.5ポイントとなっています。

19歳以上の健康診査の受診状況（性別・年代別）

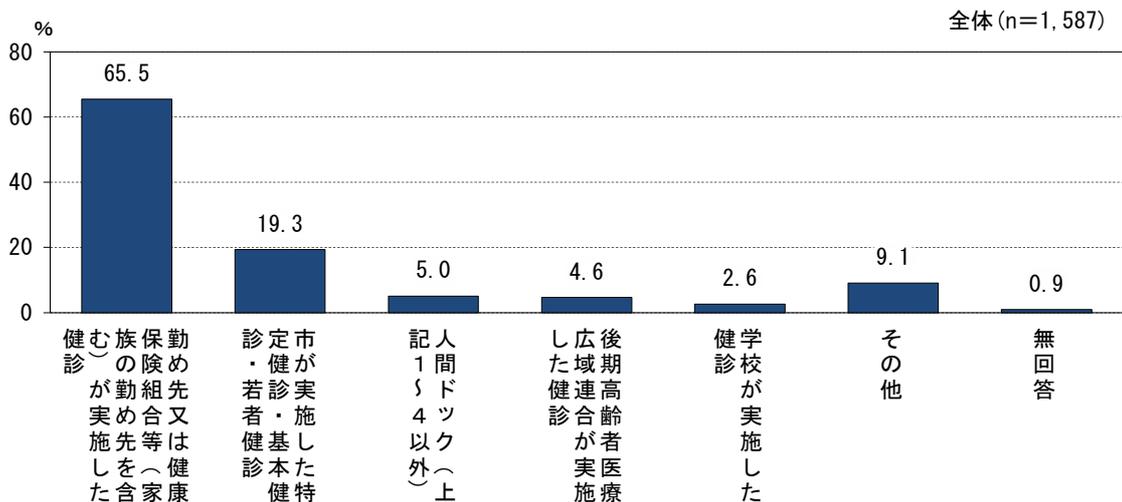


②受けた健診の種類

◆どのような種類の健診を受けましたか。(○はいくつでも)【19歳以上問58-1】

受けた健診の種類別にみると、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診」を受診した人が65.5%で最も多いです。

19歳以上の受けた健診の種類



性別・年代別でみると、男女ともに65～74歳の前期高齢者では「市が実施した特定健診・基本健診・若者健診」、75歳以上の後期高齢者では「後期高齢者医療広域連合が実施した健診」が最も高い割合となっています。

19歳以上の受けた健診の種類 (性別・年代別)

		サンプル数	勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診	市が実施した特定健診・基本健診・若者健診	人間ドック(1〜4以上)	後期高齢者医療広域連合が実施した健診	学校が実施した健診	その他	無回答
全体		1,587	65.5	19.3	5.0	4.6	2.6	9.1	0.9
性別・年代別	男性計	653	68.8	17.5	4.9	5.2	2.1	7.7	0.8
	19～29歳	72	72.2	4.2	1.4	-	19.4	5.6	1.4
	30～39歳	104	93.3	1.9	2.9	-	-	3.8	1.0
	40～49歳	88	88.6	6.8	5.7	-	-	2.3	-
	50～64歳	189	82.0	8.5	10.1	-	-	3.2	-
	65～74歳	137	44.5	46.7	2.2	-	-	12.4	0.7
	75歳以上	62	9.7	37.1	1.6	53.2	-	27.4	3.2
	女性計	928	63.3	20.7	5.1	4.2	3.0	10.0	1.0
	19～29歳	119	73.9	5.9	0.8	-	21.8	2.5	-
	30～39歳	132	89.4	3.8	5.3	-	0.8	7.6	-
40～49歳	139	84.2	9.4	5.8	-	-	4.3	-	
50～64歳	270	76.7	15.2	7.0	-	0.4	7.4	1.1	
65～74歳	165	33.3	55.8	6.1	-	-	12.1	1.8	
75歳以上	102	1.0	33.3	2.0	38.2	-	33.3	2.9	

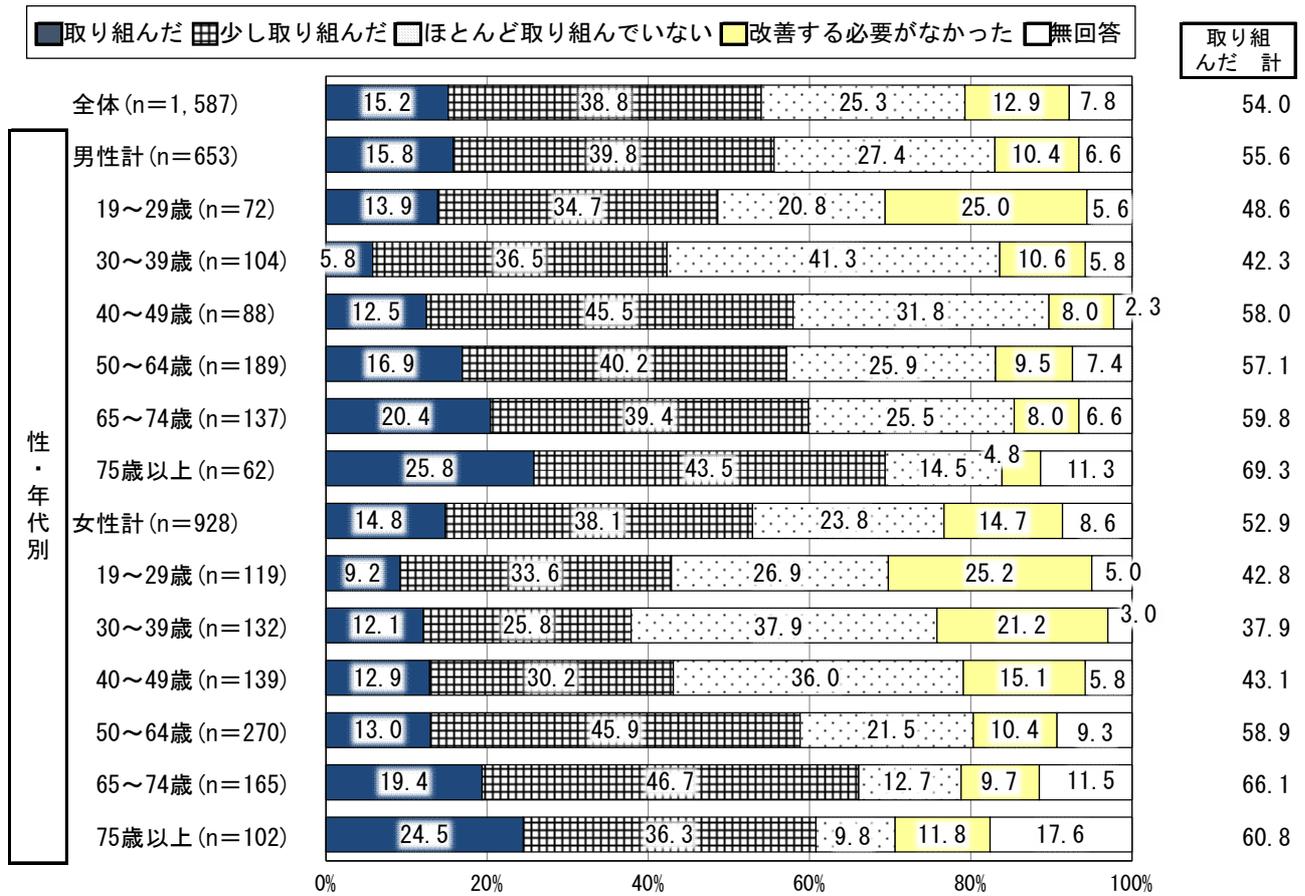
(9)健診結果による生活習慣改善への取り組み状況

◆健診結果を見て自分の生活習慣の改善に取り組みましたか。(○は1つ)【19歳以上問 58-2】

健診結果による生活習慣の改善への取り組み状況について、「取り組んだ」と「少し取り組んだ」の合計値『取り組んだ』は54.0%です。

性別・年代別でみると、年齢が上がるにつれ、『取り組んだ』の割合も高くなる傾向があり、75歳以上の男性が69.3%で最も高く、最も低い30歳代女性37.9%との差は31.4ポイントとなっています。

19歳以上の健診結果による生活習慣改善への取り組み状況（性別・年代別）

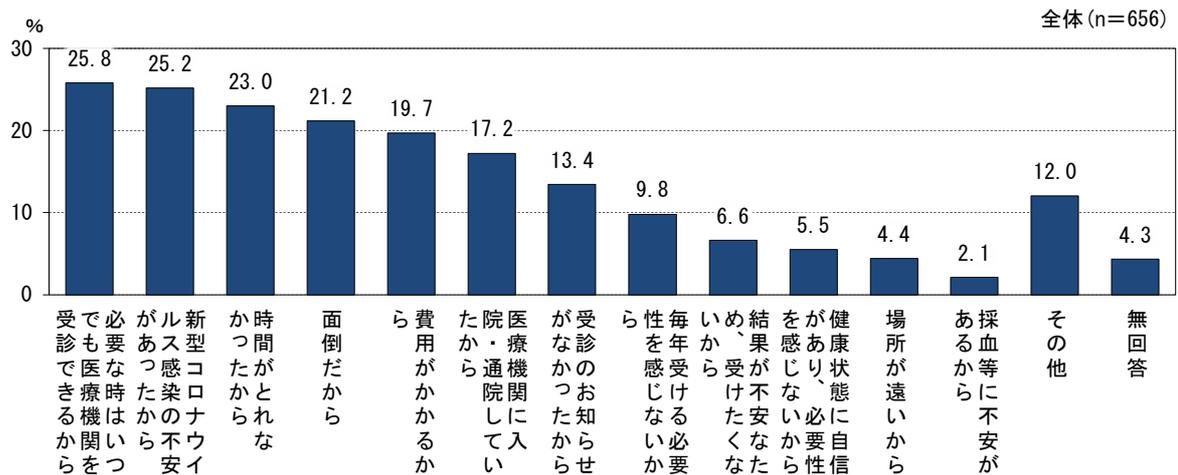


(10)健康診査を受けない理由

◆どのような理由で受けなかったのですか。(○はいくつでも)【19歳以上問 58-3】

健診を受診しなかった理由については、「必要な時はいつでも医療機関を受診できるから」が25.8%で最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染の不安があったから」が25.2%、「時間がとれなかったから」が23.0%となっています。

19歳以上の健康診査を受けない理由



性別・年代別でみると、30～40歳代では「時間がとれなかったから」や「面倒だから」、「費用がかかるから」、65歳以上では「必要な時はいつでも医療機関を受診できるから」の割合が高くなっています。また、「新型コロナウイルス感染の不安があったから」は男性の50～74歳、女性は40～74歳で高い割合となっています。

19歳以上の健康診査を受けない理由 (性別・年代別)

		単位：%															
		サンプル数	受診でも必要な医療機関をいつでも受診できるから	新型コロナウイルス感染の不安があったから	時間がとれなかったから	面倒だから	費用がかかるから	医療機関に入らなから	受診の知らせがなかったから	性年を感ぜない必要から	いめ、果が不安なから	を感ぜない必要から	健康状態に自信がないから	場所が遠いから	採血等に不安があるから	その他	無回答
全体		656	25.8	25.2	23.0	21.2	19.7	17.2	13.4	9.8	6.6	5.5	4.4	2.1	12.0	4.3	
性別・年代別	男性計	211	23.2	18.0	18.5	21.3	14.7	17.1	12.8	11.8	4.3	6.6	4.3	1.9	13.7	4.3	
	19～29歳	34	8.8	14.7	17.6	35.3	17.6	2.9	32.4	17.6	-	14.7	2.9	2.9	8.8	8.8	
	30～39歳	19	10.5	10.5	31.6	21.1	31.6	5.3	26.3	15.8	10.5	10.5	5.3	-	10.5	-	
	40～49歳	17	11.8	5.9	29.4	29.4	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	-	-	11.8	17.6	5.9	
	50～64歳	40	7.5	22.5	32.5	15.0	17.5	15.0	10.0	7.5	5.0	5.0	2.5	-	17.5	7.5	
	65～74歳	64	32.8	26.6	9.4	17.2	9.4	21.9	6.3	10.9	4.7	7.8	6.3	1.6	12.5	-	
	75歳以上	36	47.2	11.1	8.3	19.4	8.3	30.6	5.6	13.9	-	-	5.6	-	16.7	5.6	
	女性計	438	26.9	28.8	25.1	21.2	21.7	17.1	13.7	8.7	7.5	4.8	4.3	2.1	11.4	4.3	
	19～29歳	56	8.9	10.7	19.6	19.6	39.3	8.9	37.5	3.6	7.1	3.6	5.4	5.4	12.5	12.5	
30～39歳	77	10.4	19.5	39.0	26.0	45.5	5.2	29.9	6.5	3.9	3.9	5.2	1.3	11.7	3.9		
40～49歳	49	8.2	36.7	44.9	34.7	22.4	12.2	4.1	12.2	12.2	8.2	-	4.1	12.2	2.0		
50～64歳	86	25.6	46.5	30.2	29.1	19.8	16.3	7.0	10.5	10.5	5.8	4.7	1.2	7.0	1.2		
65～74歳	93	38.7	37.6	17.2	17.2	8.6	22.6	4.3	10.8	10.8	3.2	5.4	2.2	11.8	-		
75歳以上	77	55.8	15.6	6.5	5.2	2.6	32.5	5.2	7.8	1.3	5.2	3.9	-	14.3	9.1		

(11)がん検診の受診状況

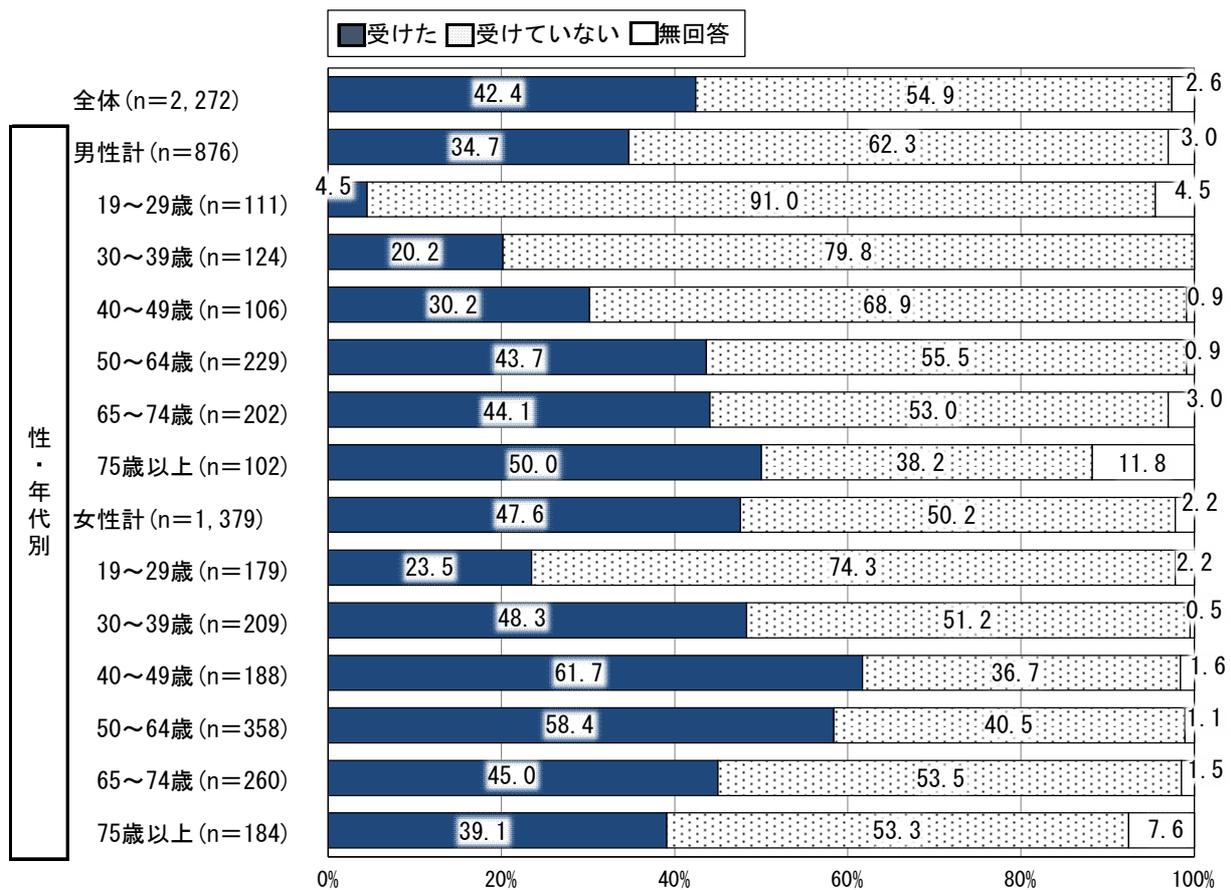
①がん検診の受診状況

◆各種がん検診を受けましたか。(○は1つ)【19歳以上問59】

調査日より1年(胃がん検診・乳がん検診・子宮頸がん検診については2年)以内のがん検診の受診状況については、「受けた」が42.4%です。

性別・年代別にみると、男性は年齢が上がるとともに受診率も上がり、女性は40歳代の61.7%をピークに減少傾向にあります。

19歳以上のがん検診の受診状況(性別・年代別)

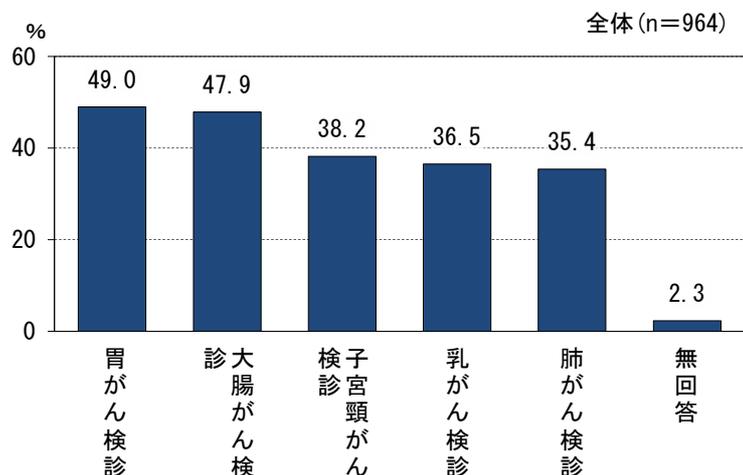


②受けたがん検診

◆どのがん検診を受けましたか。(○はいくつでも)【19歳以上問 59-1】

受診したがん検診については、「胃がん健診」が 49.0%で最も高く、次いで「大腸がん検診」が 47.9%、「子宮頸がん検診」が 38.2%となっています。

19歳以上の受けたがん検診



性別・年代別でみると、男性では、「胃がん検診」は 40 歳代(78.1%)や 50～64 歳(71.0%)、「大腸がん検診」は 65～74 歳(73.0%)や 50～64 歳(69.0%)で高い割合となっています。

一方、女性のみを検診項目でみると、「子宮頸がん検診」は 19～29 歳(83.3%)や 30 歳代(79.2%)で高く、「乳がん検診」は 40 歳代(76.7%)や 50～64 歳(64.1%)で高い割合となっています。

19歳以上の受けたがん検診 (性別・年代別)

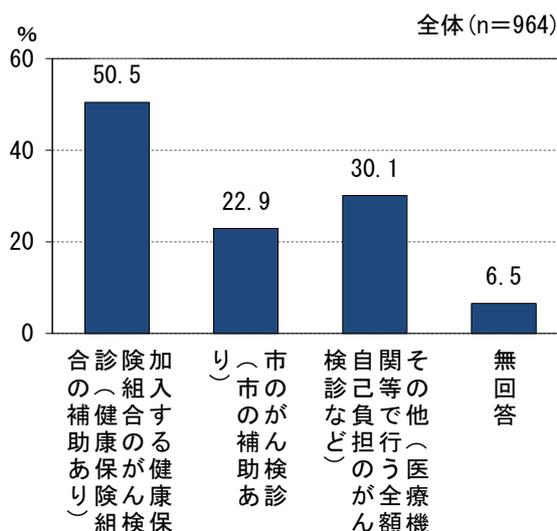
		単位：%						
		サンプル数	胃がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	肺がん検診	無回答
全体		964	49.0	47.9	38.2	36.5	35.4	2.3
性別・年代別	男性計	304	63.8	65.5	-	0.3	50.7	3.9
	19～29歳	5	40.0	40.0	-	-	20.0	20.0
	30～39歳	25	52.0	48.0	-	-	52.0	4.0
	40～49歳	32	78.1	53.1	-	-	46.9	3.1
	50～64歳	100	71.0	69.0	-	-	62.0	4.0
	65～74歳	89	58.4	73.0	-	1.1	46.1	3.4
	75歳以上	51	58.8	62.7	-	-	43.1	3.9
	女性計	657	42.0	39.7	55.9	53.4	28.2	1.5
	19～29歳	42	4.8	7.1	83.3	21.4	7.1	-
	30～39歳	101	20.8	11.9	79.2	46.5	12.9	1.0
	40～49歳	116	38.8	37.1	71.6	76.7	28.4	2.6
50～64歳	209	52.2	45.5	60.3	64.1	35.4	1.4	
65～74歳	117	50.4	59.0	29.1	46.2	35.0	1.7	
75歳以上	72	55.6	54.2	12.5	25.0	29.2	1.4	

③受けたがん検診の種類

◆どのような種類のがん検診を受けましたか。(○はいくつでも)【19歳以上問 59-2】

受診したがん健診の種類については、「加入する健康保険組合のがん検診(健康保険組合の補助あり)」が 50.5%で最も高く、次いで「その他(医療機関等で行う全額自己負担のがん検診など)」が 30.1%、「市のがん検診(市の補助あり)」が 22.9%となっています。

19歳以上の受けたがん検診の種類



性別・年代別で見ると、女性の方が男性よりも「市のがん検診」を受診する割合が高く、特に 65～74歳の女性は 44.4%で、他の種類の検診よりも高い割合となっています。

19歳以上の受けたがん検診の種類 (性別・年代別)

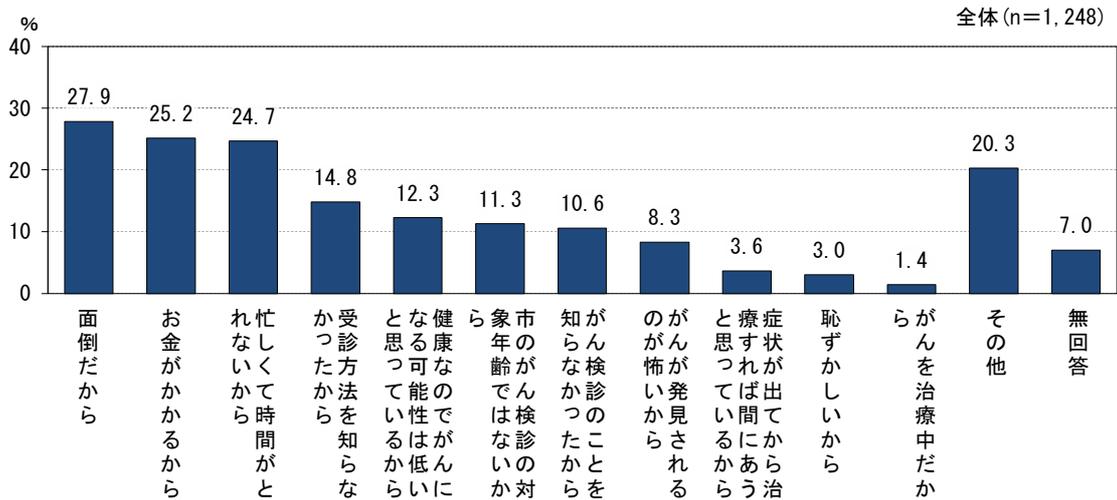
		サンプル数	加入する健康保険組合(補助あり)	市のがん検診(市の補助あり)	自己負担(医療機関等)	無回答
全体		964	50.5	22.9	30.1	6.5
性別・年代別	男性計	304	58.6	13.8	29.3	5.3
	19～29歳	5	40.0	20.0	40.0	-
	30～39歳	25	76.0	-	28.0	-
	40～49歳	32	87.5	6.3	6.3	-
	50～64歳	100	81.0	7.0	15.0	3.0
	65～74歳	89	32.6	24.7	46.1	6.7
	75歳以上	51	37.3	17.6	41.2	13.7
	女性計	657	47.0	27.2	30.3	7.0
	19～29歳	42	50.0	31.0	14.3	4.8
	30～39歳	101	47.5	25.7	33.7	2.0
40～49歳	116	62.9	24.1	30.2	0.9	
50～64歳	209	62.2	21.5	22.5	5.3	
65～74歳	117	24.8	44.4	41.0	7.7	
75歳以上	72	11.1	20.8	40.3	29.2	

(12)がん検診を受けない理由

◆がん検診を受けない主な理由は何ですか。(○は3つまで)【19歳以上問 59-3】

がん検診を受診しない理由については、「面倒だから」が27.9%で最も高く、次いで「お金がかかるから」が25.2%、「忙しくて時間がとれないから」が24.7%となっています。

19歳以上のがん検診を受けない理由



性別・年代別でみると、「面倒だから」は男性では50～64歳で3割前半、女性では19～74歳で2割半ばから約3割と高くなっています。また、「お金がかかるから」は男性の方が女性よりも7.0ポイント高い割合を示しています。

特に30～40歳代、「忙しくて時間がとれないから」は男女ともに30～64歳で3割半ばから4割近くと他の項目と比べ高い割合となっています。

19歳以上のがん検診を受けない理由 (性別・年代別)

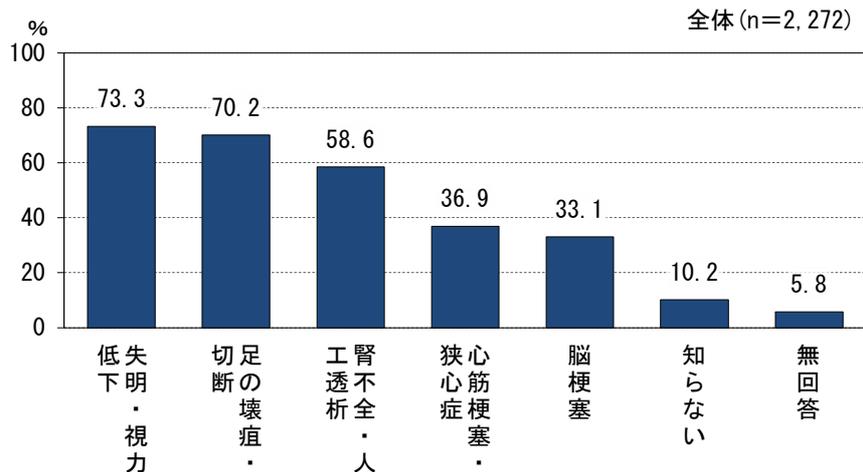
		単位：%																	
		サンプル数	面倒だから	お金がかかるから	忙しくて時間がとれないから	受診方法がわからないから	なる可能性があるが低いから	健康な年代ではないから	市の年齢で検査の対	知らなかつたから	がん検診のことが	のがんが怖いから	と見られるから	治療が間にあう	症状が出てから	恥ずかしいから	がんを治療中だから	その他	無回答
全体		1,248	27.9	25.2	24.7	14.8	12.3	11.3	10.6	8.3	3.6	3.0	1.4	20.3	7.0				
性別・年代別	男性計	546	28.9	29.1	23.4	19.4	13.2	12.8	13.6	5.9	3.1	1.1	2.0	16.1	6.0				
	19～29歳	101	18.8	19.8	14.9	20.8	19.8	39.6	9.9	-	-	1.0	-	10.9	5.9				
	30～39歳	99	23.2	37.4	27.3	26.3	8.1	23.2	16.2	4.0	2.0	1.0	1.0	7.1	7.1				
	40～49歳	73	27.4	43.8	35.6	17.8	8.2	2.7	12.3	5.5	1.4	1.4	1.4	12.3	6.8				
	50～64歳	127	33.1	30.7	36.2	19.7	8.7	2.4	16.5	8.7	1.6	1.6	1.6	14.2	6.3				
	65～74歳	107	43.9	28.0	12.1	15.9	16.8	0.9	12.1	10.3	6.5	-	-	4.7	23.4	4.7			
	75歳以上	39	17.9	2.6	2.6	10.3	23.1	2.6	12.8	5.1	12.8	2.6	5.1	46.2	5.1				
	女性計	692	27.2	22.1	25.7	11.0	11.7	10.1	8.2	10.3	4.0	4.3	1.0	23.6	7.5				
	19～29歳	133	25.6	28.6	25.6	15.0	12.8	18.8	15.8	3.8	0.8	5.3	-	12.0	13.5				
	30～39歳	107	27.1	30.8	36.4	19.6	6.5	25.2	9.3	6.5	0.9	4.7	-	8.4	5.6				
40～49歳	69	27.5	21.7	36.2	5.8	13.0	7.2	5.8	10.1	4.3	5.8	-	18.8	2.9					
50～64歳	145	29.7	27.6	35.9	8.3	6.9	2.1	4.8	15.9	2.1	4.1	0.7	20.7	2.8					
65～74歳	139	30.2	14.4	15.8	6.5	18.0	2.9	6.5	15.8	7.9	5.0	3.6	37.4	5.0					
75歳以上	98	21.4	7.1	6.1	10.2	13.3	6.1	6.1	7.1	9.2	1.0	1.0	42.9	15.3					

(13)糖尿病が進行すると起きる障害についての認知

◆糖尿病が進行すると起きる障害について知っていますか。(○はい/△はいいえ/□はどちらでもない)【19歳以上問64】

糖尿病が進行すると起きる障害について知っていることについては、「失明・視力低下」が73.3%で最も高く、次いで「足の壊疽・切断」が70.2%、「腎不全・人工透析」が58.6%となっています。

19歳以上の糖尿病が進行すると起きる障害についての認知



性別・年代別でみると、「知らない」や「無回答」を除く全項目で女性の方が男性よりも高い割合となっています。性別による差がみられる項目は「足の壊疽・切断」で、女性が16.3ポイント上回っています。なお、「知らない」は男性の方が女性より5.8ポイント上回っています。

19歳以上の糖尿病が進行すると起きる障害についての認知 (性別・年代別)

		単位：%							
		サンプル数	失明・視力低下	足の壊疽・切断	腎不全・人工透析	心筋梗塞・狭心症	脳梗塞	知らない	無回答
全体		2,272	73.3	70.2	58.6	36.9	33.1	10.2	5.8
性別・年代別	男性計	876	67.4	60.4	55.1	34.8	32.4	13.7	6.4
	20～29歳	111	40.5	47.7	45.9	33.3	33.3	24.3	12.6
	30～39歳	124	53.2	54.0	56.5	26.6	25.0	21.0	7.3
	40～49歳	106	76.4	66.0	62.3	42.5	34.9	10.4	5.7
	50～64歳	229	72.9	67.7	55.9	32.8	33.6	9.2	6.1
	65～74歳	202	79.2	65.8	56.9	40.6	37.6	10.4	2.5
	75歳以上	102	68.6	49.0	51.0	31.4	24.5	12.7	7.8
	女性計	1,379	77.4	76.7	61.1	38.4	33.9	7.9	5.2
	20～29歳	179	51.4	58.7	52.5	37.4	33.5	19.0	13.4
	30～39歳	209	68.9	70.3	64.6	40.2	37.3	9.6	8.1
40～49歳	188	80.9	76.6	64.4	35.6	35.1	7.4	4.3	
50～64歳	358	86.6	86.0	65.6	42.5	35.5	3.6	3.4	
65～74歳	260	88.5	86.9	63.1	33.8	31.5	3.5	1.9	
75歳以上	184	75.5	69.0	50.5	38.6	29.3	10.3	3.3	

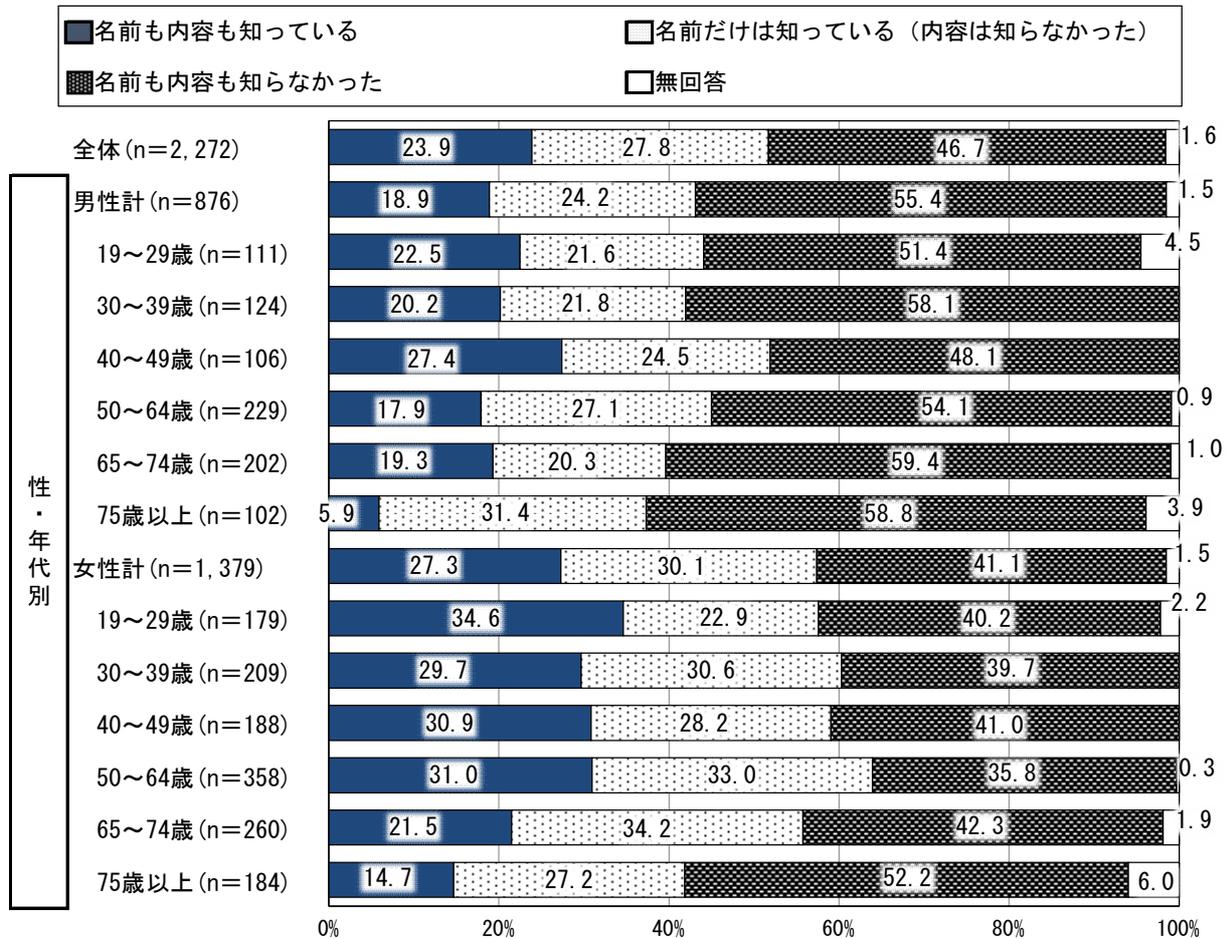
(14)COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知状況

◆COPD(慢性閉塞性肺疾患)を知っていますか。(○は1つ)【19歳以上問 65】

COPD(慢性閉塞性肺疾患)について、「名前も内容も知っている」人の割合は23.9%です。

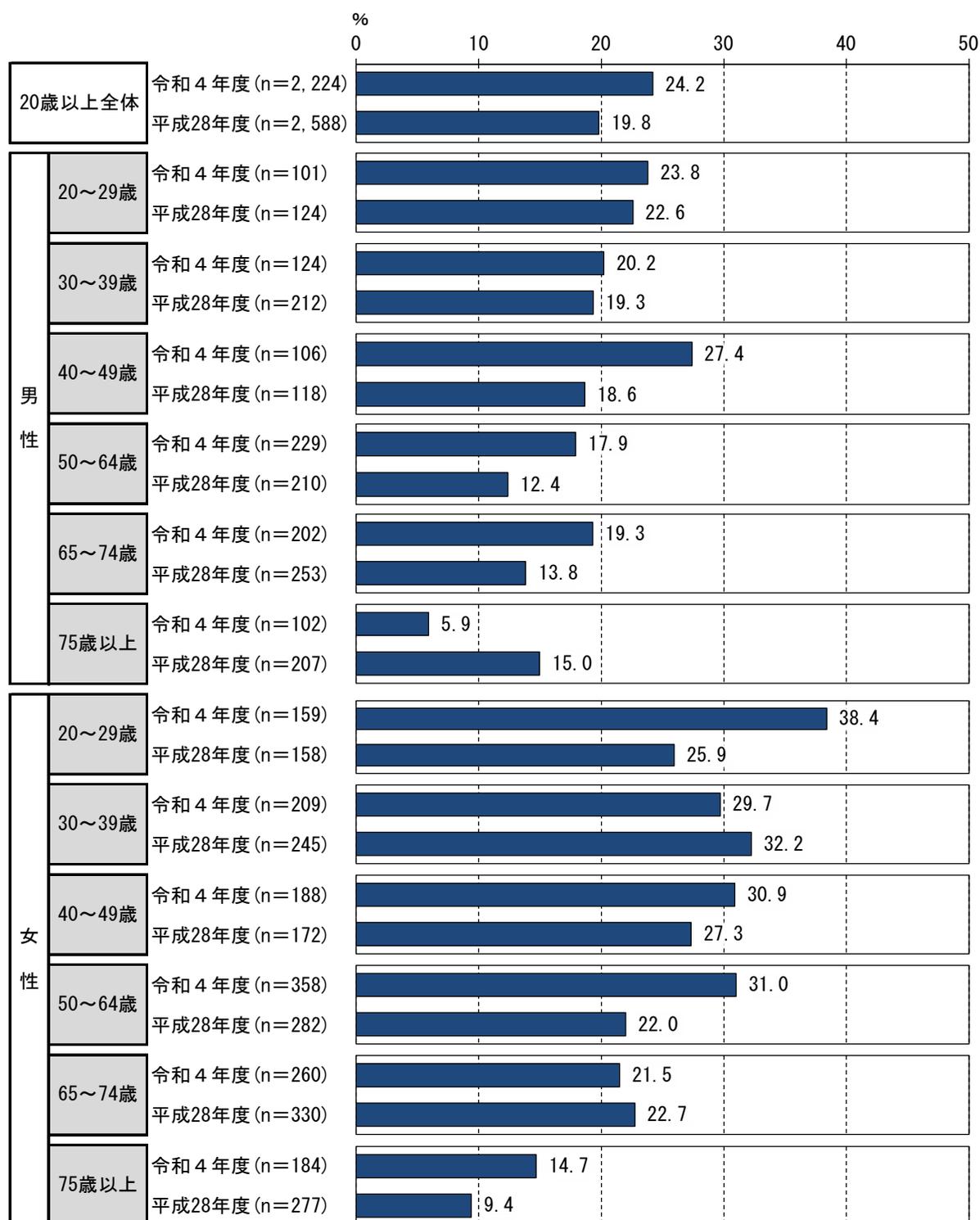
性別・年代別に見ると、特に40歳代男性で27.4%、19～29歳女性で34.6%と高い割合を示しています。なお、男女いずれも75歳以上の認知度の割合が他の年代よりも低いです。

19歳以上のCOPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知状況(性別・年代別)



性別・年代別に経年で比較すると、令和4年度の「名前も内容も知っている」割合は24.2%で、平成28年度の19.8%と比較して有意*に増加しています。特に、20～29歳の女性、50～64歳の女性で有意*に増加している一方で、75歳以上の男性では有意*に減少しています。

20歳以上のCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知状況（性別・年代別、経年比較）



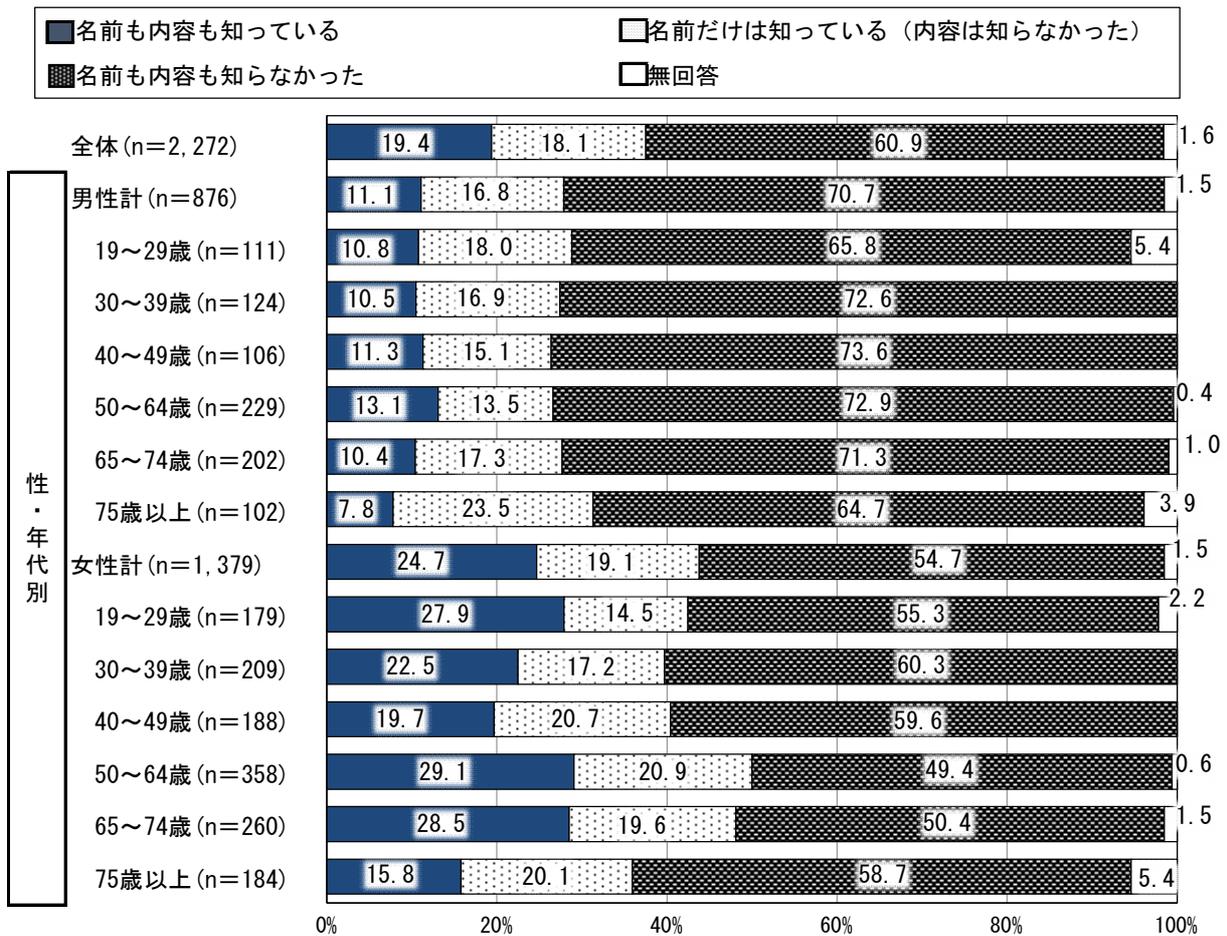
(15)ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の認知状況

◆ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を知っていますか。(○は1つ)【19歳以上問66】

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)について「名前も内容も知っている」と「名前だけは知っている(内容は知らなかった)」の合計値『知っている』の割合は19.4%です。

性別・年代別にみると、『知っている』の割合は女性が43.8%、男性が27.9%で、女性の方が男性よりも15.9ポイント高くなっています。特に、50-64歳女性の『知っている』の割合が50.0%と高く、40歳代男性の26.4%と比べて23.6ポイント上回っています。

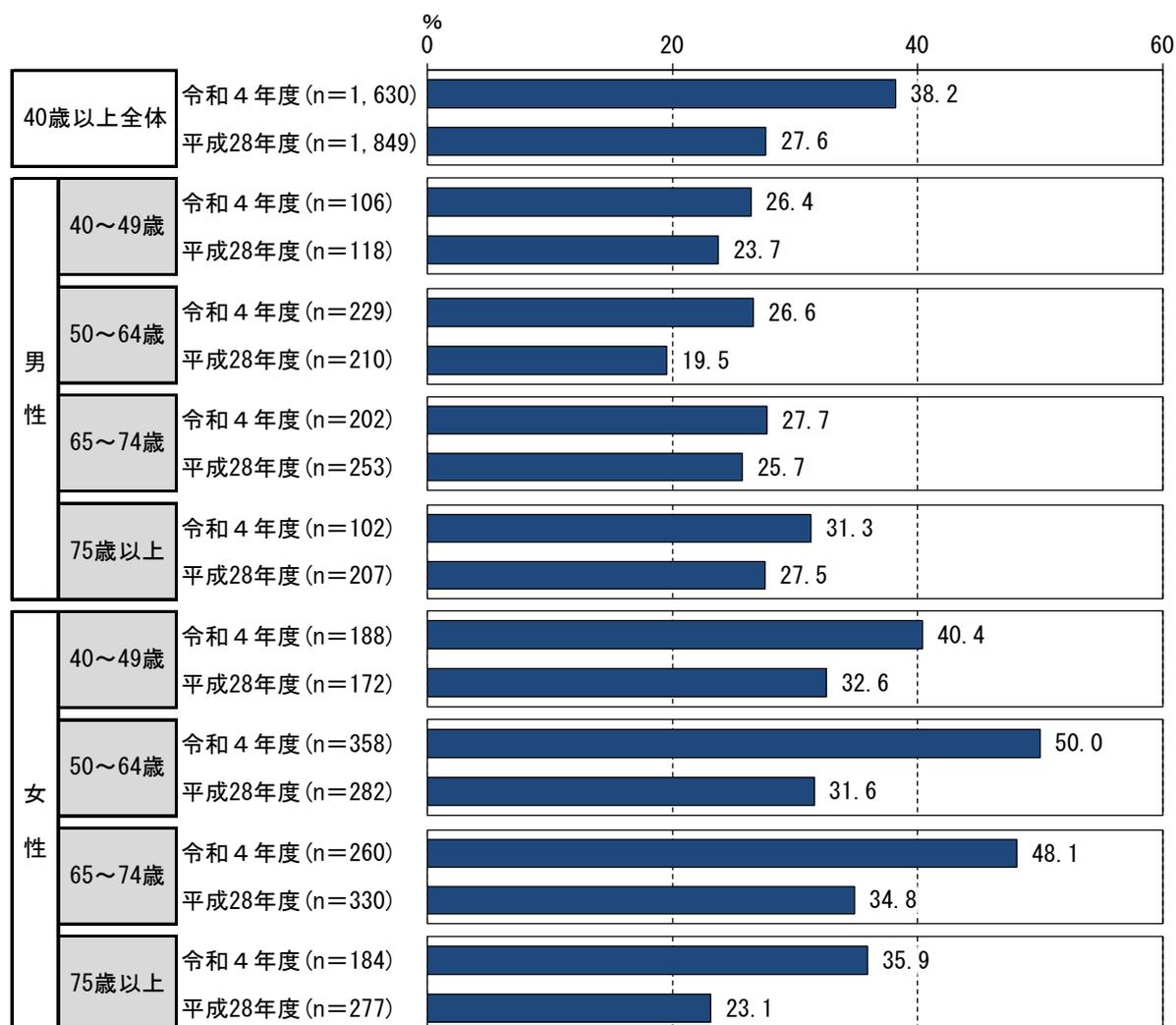
19歳以上のロコモティブシンドローム(運動器症候群)の認知状況(性別・年代別)



40 歳以上を経年比較すると、令和 4 年度における「名前も内容も知っている」と「名前だけは知っている(内容は知らなかった)」の合計値『知っている』の割合は 38.2%で、平成 28 年度の 27.6%と比較して有意*に増加しています。

また、性別・年代別で経年比較すると、いずれの世代も『知っている』の割合は増加しています。特に、50 歳以上の女性において有意*に増加しています。

40 歳以上のロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知状況（性別・年代別、経年比較）

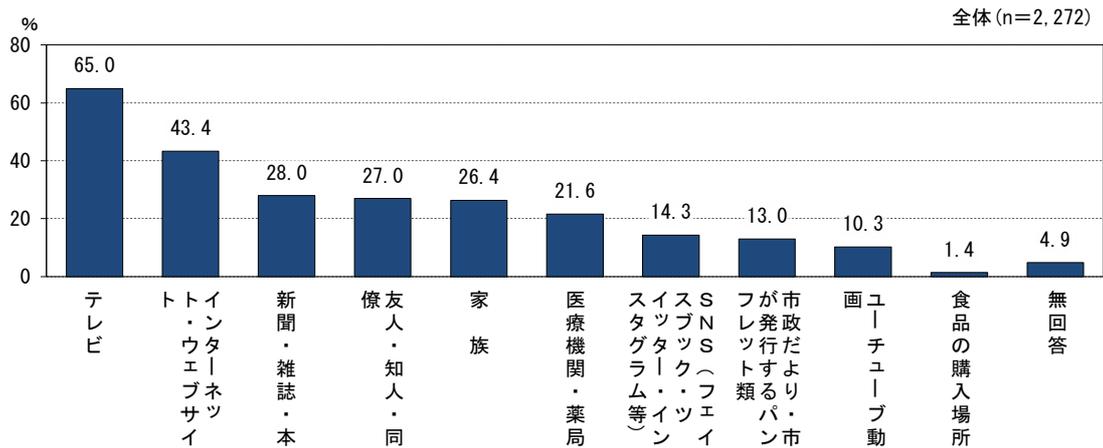


(16)健康に関する情報の入手経路

◆健康に関する情報をどこから入手していますか。主なものを3つまでお答えください。(○は3つまで)
【19歳以上問 67】

健康に関する情報の入手経路については、「テレビ」の割合が65.0%で最も高く、次いで「インターネット・ウェブサイト」の電子媒体が43.4%、「新聞・雑誌・本」の紙媒体が28.0%となっています。

19歳以上の健康に関する情報の入手経路



性別・年代別にみると、男性においては年代が上がるにつれて、「テレビ」・「新聞・雑誌・本」・「医療機関・薬局」から情報を得ている人の割合が増えています。女性においては年代が上がるにつれて、「新聞・雑誌・本」・「友人・知人・同僚」から情報を得ている人の割合が増えています。

反対に男女ともに年代が下がるにつれて、「SNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム等)」から情報を得ている人の割合が増えています。

男女いずれも年代に関係なく約2割から3割前半が「家族」から情報を得ています。

19歳以上の健康に関する情報の入手経路 (性別・年代別)

		サンプル数	テレビ	インターネット・ウェブサイト	新聞・雑誌・本	友人・知人・同僚	家族	医療機関・薬局	SNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム等)	が発行するパンフレット	市行政だより	画ユーチューブ動画	食品の購入場所	無回答
全体		2,272	65.0	43.4	28.0	27.0	26.4	21.6	14.3	13.0	10.3	10.3	1.4	4.9
性別・年代別	男性計	876	60.3	48.1	23.9	20.7	31.5	22.1	10.7	11.8	11.0	11.0	0.8	5.1
	19～29歳	111	45.0	53.2	9.0	15.3	32.4	9.9	35.1	0.9	24.3	0.9	0.9	10.8
	30～39歳	124	49.2	66.9	5.6	15.3	33.1	15.3	22.6	2.4	12.9	-	-	4.8
	40～49歳	106	53.8	54.7	10.4	19.8	31.1	17.9	7.5	9.4	15.1	0.9	0.9	6.6
	50～59歳	229	65.9	59.4	25.8	23.6	31.0	19.7	7.0	8.3	10.5	0.4	0.4	3.5
	60～69歳	202	67.3	39.1	36.6	20.3	29.2	32.2	1.5	16.8	5.4	0.5	0.5	2.5
	70歳以上	102	69.6	5.9	46.1	28.4	34.3	34.3	-	34.3	2.0	2.9	2.9	6.9
	女性計	1,379	68.2	40.6	30.7	30.9	23.1	21.2	16.7	13.8	9.9	9.9	1.7	4.6
	19～29歳	179	48.6	51.4	7.3	11.7	24.6	15.1	48.6	1.7	15.6	1.1	1.1	14.5
	30～39歳	209	56.5	59.3	11.5	23.9	28.2	16.3	33.0	5.3	9.1	1.4	1.4	6.7
40～49歳	188	62.2	59.6	19.7	28.7	16.5	15.4	19.1	9.6	10.6	1.6	1.6	2.7	
50～59歳	358	72.9	46.1	33.5	33.0	20.4	20.7	8.7	13.4	13.4	2.0	2.0	2.8	
60～69歳	260	80.8	21.9	50.8	40.8	23.1	28.5	2.7	22.7	6.9	1.5	1.5	1.2	
70歳以上	184	79.9	4.9	52.7	41.3	27.7	29.9	-	27.7	2.2	2.7	2.7	2.7	